

(様式第 9)

阪医病総第
平成 20 年 1

厚生労働大臣

殿

開設者名 林 紀夫

大阪大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 19 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	91 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	375 人	401 人	649.2 人	看護業務補助	13.7 人	診療エックス線技師	0 人
歯科医師	0 人	0 人	0 人	理学療法士	7.0 人	臨床検査技師	71.5 人
薬剤師	46 人	12 人	55.2 人	作業療法士	3.0 人	衛生検査技師	5.0 人
保健師	0 人	0 人	0 人	視能訓練士	12.0 人	その他	0 人
助産師	30 人	0 人	30.0 人	義肢装具士	0 人	あん摩マッサージ指圧師	0 人
看護師	817 人	18 人	830.5 人	臨床工学技士	12.0 人	医療社会事業従事者	3 人
准看護師	6 人	0 人	6.0 人	栄養士	0 人	その他の技術員	20.8 人
歯科衛生士	0 人	1 人	0.7 人	歯科技工士	0 人	事務職員	172.1 人
管理栄養士	6 人	0 人	6.0 人	診療放射線技師	53.0 人	その他の職員	17.0 人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	880.2人	0人	880.2人
1日当たり平均外来患者数	2,481.4人	5.1人	2,486.5 人
1日当たり平均調剤数	1057.2 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎関節症の補綴学的治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝部分切除術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
悪性腫瘍に対する陽子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	9人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	84人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	3人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術	有・ <input type="radio"/> 無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	有・ <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建	有・ <input type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	有・ <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
カフェイン併用化学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	5人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	192人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	21人
・多発性硬化症	55人	・ウェゲナー肉芽腫症	8人
・重症筋無力症	177人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	125人
・全身性エリテマトーデス	402人	・多系統萎縮症	35人
・スモン	11人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	23人
・再生不良性貧血	57人	・膿疱性乾癬	13人
・サルコイドーシス	91人	・広範脊柱管狭窄症	7人
・筋萎縮性側索硬化症	34人	・原発性胆汁性肝硬変	50人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	266人	・重症急性膵炎	4人
・特発性血小板減少性紫斑病	130人	・特発性大腿骨頭壊死症	66人
・結節性動脈周囲炎	31人	・混合性結合組織病	71人
・潰瘍性大腸炎	117人	・原発性免疫不全症候群	16人
・大動脈炎症候群	75人	・特発性間質性肺炎	19人
・ビュルガー病	38人	・網膜色素変性症	84人
・天疱瘡	48人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	66人	・原発性肺高血圧症	19人
・クローン病	120人	・神経線維腫症	39人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	32人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	7人
・パーキンソン病関連疾患	175人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	3人
・アミロイドーシス	8人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	31人
・後縦靭帯骨化症	82人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	年間約300回		
剖検の状況	剖検症例数	31 例	剖検率 10.1 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

所属名: 大阪大学医学部附属病院

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
メドトロニックInSyncⅢの使用成績調査	水野 裕八	循環器内科	105,000	補 委 日本メドトロニック
アトラス+HF/エピックHF/クイックサイト使用成績調査	水野 裕八	循環器内科	105,000	補 委 セント・ジュード・メディカル(株)
非弁膜症性心房細動患者を対象に、脳卒中および全身性塞栓症の発症予防に対するdabigatran etexilate(2用量間盲検)の有効性と安全性をワルファリン(非盲検)を対象として比較する前向き、多施設共同、並行群間、非劣性試験	佐藤 洋	循環器内科	1,398,600	補 委 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)
アポリポ蛋白B48測定試薬臨床性能試験	山下 静也	循環器内科	441,000	補 委 富士レビオ(株)
トラクリア錠62.5mg特定使用成績調査	瀧原 圭子	循環器内科	315,000	補 委 アクテリオンファーマシューティカルズジャパン(株)
遺伝子多型を用いた心筋梗塞治療の個別化の開発	堀 正二	循環器内科	9,600,000	補 委 厚生労働省
心不全における心筋細胞死の分子機構の解明と臨床への応用	大津 欣也	循環器内科	7,600,000	補 委 厚生労働省
心血管リモデリングにおける小胞体-ユビキチン・プロテアソーム系の役割の解明	南野 哲男	循環器内科	1,800,000	補 委 厚生労働省
心筋梗塞発症関連遺伝子リンボトキシン α による細胞接着制御機構の解明	坂田 泰彦	循環器内科	2,100,000	補 委 厚生労働省
超音波を用いた新しい拡張機能評価方法の確立	坂田 泰史	循環器内科	2,600,000	補 委 厚生労働省
心筋TNF- α 産生制御機構の心不全発症における役割の解明と治療への応用	彦惣 俊吾	循環器内科	1,700,000	補 委 厚生労働省
心筋におけるストレス適応から破綻への分子生物学的メカニズムの解明と治療への応用	山口 修	循環器内科	1,100,000	補 委 厚生労働省
心不全進展における小胞体-ユビキチン・プロテアソーム系の役割の解明	南野 哲男	循環器内科	1,800,000	補 委 厚生労働省
虚血脳での脳軟膜動脈における側副血行路発達機序の解明	北川一夫	循環器内科	1,300,000	補 委 厚生労働省
マクロファージから分泌され強力な炎症惹起作用を有する新規蛋白の作用機構の解明	山下静也	循環器内科	1,600,000	補 委 厚生労働省
内臓脂肪測定と外因性リポ蛋白を指標とした生活習慣病ハイリスク群の抽出指導法の確立	西田誠	循環器内科	2,100,000	補 委 厚生労働省

心不全におけるASK1阻害薬スクリーニングシステムの開発	大津 欣也	循環器内科	10,000,000	補委	共同研究: 田辺三菱製薬株式会社(旧: 三菱ウェルファーマ(株))
心血管疾患における病態解明、治療法開発および予防法開発を目的とした遺伝子解析	堀 正二	循環器内科	420,000	補委	共同研究: 第一三共株式会社
カルシウムシグナリング蛋白の機能に対するニコチンの影響	大津 欣也	循環器内科	2,500,000	補委	財団法人喫煙科学研究財団
慢性心不全治療確立のための大規模臨床試験に関する研究	山本 一博	循環器内科	50,000	補委	財団法人日本心臓財団・多施設共同研究助成
脳虚血急性期における血管内皮障害の分子機序とその制御法	八木田佳樹	循環器内科	2,000,000	補委	循環器学研究振興財団
血管炎治療のための人工ポリクロナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究	今井圓裕	腎臓内科	450,000	補委	厚生労働省
日本CKDコホート研究	今井圓裕	腎臓内科	19,000,000	補委	キリンファーマ(株)
アレルギー疾患に対するフラボノイドによる食事療法の開発	田中敏郎	免疫・アレルギー内科	2,470,000	補委	文部科学省
未だ有効な治療法がない免疫、腫瘍性疾患に対する抗IL-6受容体抗体による新規治療法の開発	田中敏郎	免疫・アレルギー内科	20,000,000	補委	独立行政法人医薬基盤研究所
肺癌を標的とした、WT1ペプチド癌ワクチン療法の開発	岡 芳弘	免疫・アレルギー内科	2,860,000	補委	文部科学省
2型糖尿病患者のQOL、血管合併症及び長期予後改善のための前向き研究	松久 宗英	内分泌・代謝内科	700,000	補委	厚生労働省
糖尿病動脈硬化症の発症予防と進展阻止に関する抗血小板薬治療効果の研究	松久 宗英	内分泌・代謝内科	210,000	補委	財団法人 循環器病研究振興財団
虚血性心疾患における心電図同期SPECT(QGS)検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 - 2型糖尿病患者における無症候性心筋虚血の評価	松久 宗英	内分泌・代謝内科	147,000	補委	財団法人 循環器病研究振興財団
腎移植後新規発症糖尿病の発症因子の解明および動脈硬化症へ及ぼす影響の検討	金藤 秀明	内分泌・代謝内科	1,000,000	補委	財団法人大阪腎臓バンク腎疾患研究助成金
2型糖尿病症例における血管内皮機能障害関連因子の検討	金藤 秀明	内分泌・代謝内科	1,000,000	補委	財団法人代謝異常治療研究 基金
膵β細胞機能維持における転写因子PDX-1の重要性	金藤 秀明	内分泌・代謝内科	1,000,000	補委	日本糖尿病財団
C型肝炎に対する樹状細胞の機能制御による細胞免疫療法の開発	林 紀夫	消化器内科	13,500,000	補委	文部科学省
肝細胞癌におけるNK細胞間受性の分子機構の解明と腫瘍免疫治療法の開発	竹原 徹郎	消化器内科	4,500,000	補委	文部科学省
非アルコール性脂肪性肝疾患と肝硬変におけるオートファジーの解析とその意義の解明	竹原 徹郎	消化器内科	1,700,000	補委	文部科学省
脂肪組織由来間葉系(幹)細胞を用いた肝再生療法の開発に関する研究	渡部 健二	消化器内科	2,200,000	補委	文部科学省
樹状細胞を介した統合的免疫制御によるC型肝炎・肝癌治療法の開発	考藤 達哉	消化器内科	1,800,000	補委	文部科学省

難治性C型肝炎に対する細胞免疫制御に基づく個別化治療の開発	笠原 彰紀	消化器内科	1,800,000	補委	文部科学省
急性膵炎における低アディポネクチン血症の関与の解明と治療への応用の基礎研究	筒井 秀作	消化器内科	1,300,000	補委	文部科学省
体性幹細胞移植による内視鏡的消化管機能再建法の開発	辻 晋吾	消化器内科	1,000,000	補委	文部科学省
腫瘍免疫・血管新生からみた大腸癌化学療法への抗腫瘍活性増強に関わる標的分子の探索	辻井 正彦	消化器内科	2,100,000	補委	文部科学省
肝再生不全における低アディポネクチン血症の意義に関する研究	木曾 真一	消化器内科	2,600,000	補委	文部科学省
炎症性腸疾患における免疫寛容破綻の分子機序の解明および新規遺伝子治療法の開発	飯島 英樹	消化器内科	1,800,000	補委	文部科学省
環状2本鎖HBV DNA合成に影響を及ぼすB型肝炎ウイルス変異に関する検討	大川 和良	消化器内科	1,100,000	補委	文部科学省
ナノテクノロジーを用いた樹状細胞活性化機構の解析と肝癌免疫治療	巽 智秀	消化器内科	2,200,000	補委	文部科学省
B型及びC型肝炎ウイルスの感染による肝癌発症の病態解明とその予防・治療法の開発に関する研究	林 紀夫	消化器内科	58,800,000	補委	厚生労働省
ウイルスを標的とする発がん予防の研究	林 紀夫	消化器内科	5,000,000	補委	厚生労働省
難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	林 紀夫	消化器内科	400,000	補委	厚生労働省
B型及びC型肝炎ウイルスの感染による肝癌発症の病態解明とその予防・治療法の開発に関する研究	竹原 徹郎	消化器内科	3,000,000	補委	厚生労働省
ジェノミクス技術を用いたウイルス性肝炎に対する新規診断・治療法の開発	竹原 徹郎	消化器内科	3,000,000	補委	厚生労働省
肝硬変を含めたウイルス性肝疾患治療の標準化に関する研究	竹原 徹郎	消化器内科	2,500,000	補委	厚生労働省
肝炎ウイルスの培養系を用いた新規肝炎治療法の開発	竹原 徹郎	消化器内科	3,000,000	補委	厚生労働省
B型及びC型肝炎ウイルスの感染による肝癌発生の病態解明とその予防・治療法の開発に関する研究	考藤 達哉	消化器内科	3,000,000	補委	厚生労働省
主にアジアに蔓延するウイルス性肝疾患の制御に資する為に日米合作的且つ学際的肝炎ウイルス研究	考藤 達哉	消化器内科	2,000,000	補委	厚生労働省
HCV感染における宿主応答の分子機構の解析と新規創薬的探索	考藤 達哉	消化器内科	5,000,000	補委	厚生労働省
老化関連蛋白Klothoによる血管老化制御: 脂肪細胞分化調節と内皮細胞保護から	楽木宏実	老年・高血圧内科	1,690,000	補委	文部科学省
代表的な都市化した地域集団でのコホート研究	勝谷友宏	老年・高血圧内科	5,980,000	補委	科学技術振興機構
遺伝子多型検索による高血圧個別化診療の確立に関する研究	勝谷友宏	老年・高血圧内科	1,000,000	補委	厚生労働省

閉塞性動脈硬化症関連遺伝子研究	勝谷友宏	老年・高血圧内科	16,250,000	補委	文部科学省
爪分析を用いた生活習慣病の定量評価技術の確立	勝谷友宏	老年・高血圧内科	1,800,000	補委	文部科学省
2型糖尿病寛解療法への新展開: 脂肪肝合併糖尿病モデル動物を用いた検討	藤澤智巳	老年・高血圧内科	2,100,000	補委	文部科学省
新規アポトーシス誘導遺伝子の動脈硬化性疾患発症機構解析への応用研究	安田 修	老年・高血圧内科	1,300,000	補委	文部科学省
マトリクスメタロプロテアーゼ阻害因子の脳梗塞における病態的意義	楽木宏実	老年・高血圧内科	500,000	補委	日本応用酵素協会
Augmentation Index 測定の追加調査	楽木宏実	老年・高血圧内科	800,000	補委	パブリックヘルスリサーチセンター
老化関連蛋白Klothoの神経難病治療応用に向けた基礎研究	楽木宏実	老年・高血圧内科	1,500,000	補委	大阪難病研究財団
高齢者高血圧コホート研究	楽木宏実	老年・高血圧内科	880,000	補委	日本動脈硬化予防研究基金
客観的な家庭血圧測定を指標とする大規模前向き研究(HOMED-BP研究)における降圧薬の効果、副作用発現と関連する遺伝子多型と関連する遺伝子多型の解析:HOMED-BP-GENE研究	勝谷友宏	老年・高血圧内科	2,000,000	補委	臨床薬理研究振興財団
新規心血管イベントマーカーとしてのMacrophage Inflammatory Protein-1 β (MIP-1 β)の有用性と応用	大石 充	老年・高血圧内科	100,000	補委	地域医学研究基金
高齢者糖尿病を対象とした前向き大規模臨床介入研究	藤澤智巳	老年・高血圧内科	500,000	補委	長寿科学振興財団
新規アポトーシス誘導因子Apopによる心血管系の老化制御に関する研究	安田 修	老年・高血圧内科	1,500,000	補委	日本老年医学会
選択制PPAR γ 作動生アンジオテンシン受容体拮抗薬のエネルギー代謝改善効果に関する検討	杉本 研	老年・高血圧内科	300,000	補委	日本応用酵素協会
高血圧患者での早期の心臓左室拡張能障害における新規代謝性マーカーの探索	岩嶋義雄	老年・高血圧内科	1,000,000	補委	かなえ医薬振興財団
造血細胞の生存と分化制御機構の総合的解析	金倉 譲	血液・腫瘍内科学	22,100,000	補委	日本学術振興会
白血球細胞のシグナルと分子標的治療	金倉 譲	血液・腫瘍内科学	14,300,000	補委	文部科学省
新規Gene-Trap法による多段階の白血球発症に関わる遺伝子単離の試み	松村 到	血液・腫瘍内科学	4,900,000	補委	文部科学省
アディポネクチンの作用機序解明: 新しい受容体の同定と結合蛋白の網羅的解析	織谷健司	血液・腫瘍内科学	4,100,000	補委	文部科学省
IFN- ζ /limitin研究成果に基づく副作用の少ないIFN治療戦略の確立	織谷健司	血液・腫瘍内科学	6,700,000	補委	日本学術振興会
抗アポトーシス分子アナモルシンの作用樹序と悪性リンパ腫における役割の解明	柴山浩彦	血液・腫瘍内科学	1,900,000	補委	日本学術振興会
活性化変異レセプター型チロシンキナーゼの新規シグナル伝達経路の解明	水木満佐央	血液・腫瘍内科学	1,300,000	補委	日本学術振興会
神経軸束ガイダンス分子Semaphorin3Aの抗血小板/抗血栓作用の解析	柏木浩和	血液・腫瘍内科学	1,900,000	補委	日本学術振興会
知的クラスター創成事業先端バイオ創薬研究	金倉 譲	血液・腫瘍内科学	25,000,910	補委	文部科学省

血小板機能抑制シグナルの制御機構 cyclic AMP依存性機構を中心に	白鹿正通	血液・腫瘍内科学	1,000,000	補委	先進医薬振興財団
疾患関連たんぱく質解析研究	佐古田 三郎	神経・脳卒中内科	13,000,000	補委	厚生労働省
免疫性神経疾患に関する調査研究	佐古田 三郎	神経・脳卒中内科	900,000	補委	厚生労働省
抗凝固薬・抗血小板の標的およびこれら の薬剤を修飾するタンパク質・遺伝子の 解析を通じた最適投与量の評価方法の 標準化に関する研究	北川 一夫	神経・脳卒中内科	500,000	補委	厚生労働省
ウイリス動脈輪閉塞症における病態・ 治療に関する研究	北川 一夫	神経・脳卒中内科	400,000	補委	厚生労働省
脳梗塞急性期から開始する筋萎縮阻 止薬療法が慢性期運動機能に与える 影響に関する研究	大江 洋史	神経・脳卒中内科	300,000	補委	厚生労働省
虚血脳での脳軟膜動脈における側副 血行路発達機序の解明	北川 一夫	神経・脳卒中内科	1,300,000	補委	文部科学省
神経系における”エンドカイン”の役割 と炎症性・変性疾患の解析	山本 洋一	神経・脳卒中内科	2,340,000	補委	文部科学省
筋強直性ジストロフィー症の病態に関 する研究—筋変性機序解明から治療 を目指して	高橋 正紀	神経・脳卒中内科	1,950,000	補委	文部科学省
筋強直性ジストロフィー症の病態生理 および薬物治療に関する研究	高橋 正紀	神経・脳卒中内科	1,000,000	補委	厚生労働省
高齢社会で増加する神経疾患の運動 障害計測・診断支援機器の開発	佐古田 三郎	神経・脳卒中内科	54,000,000	補委	独立行政法人医薬 基盤研究所
統合医科学データベース構築方式の 開発	佐古田 三郎	神経・脳卒中内科	50,000,000	補委	文部科学省
医工連携による、肺組織再生をめざし た新たな肺炎腫の治療法の開発	塩野裕之	呼吸器外科	2,990,000	補委	文部科学省
より正確、安全な縦隔リンパ節生検を めざした、バーチャルナビゲーション システム(Virtual navigation system)の 開発	塩野裕之	呼吸器外科	2,000,000	補委	独立行政法人科学 技術振興機構
One Step Nucleic Acid Amplification(OSNA)法による肺癌リン パ節転移の検出:分子マーカーパネ ルの作製とその臨床応用の可能性	井上匡美	呼吸器外科	500,000	補委	シスメックス株式会 社
生体特性である“ゆらぎ”の新世代人 工心臓への応用に関する研究	澤 芳樹	心臓血管外科	16,200,000	補委	日本学術振興財団
自己幹細胞由来心筋細胞シートによる 移植医療にかわる重症心不全治療法 の開発	松宮 護郎	心臓血管外科	8,400,000	補委	日本学術振興財団
骨格筋芽細胞移植により誘導される 心筋再生因子の同定と治療応用に関 する実験的研究	福嶋 教偉	心臓血管外科	8,400,000	補委	日本学術振興財団
国際脾臓移植ネットワーク構築に向け た移植用ヒト脾臓の長期品質管理法 の確立(科学研究費補助金・基盤C)	種村匡弘	消化器外科	2,100,000	補委	日本学術振興会
新医師臨床研修制度に対応した基礎 的内視鏡外科手術トレーニングプロ グラムの構築(科学研究費補助金・基 盤C)	中島清一	消化器外科	2,200,000	補委	日本学術振興会
機能ぐらいコミックスによる網羅的解 析および連鎖修飾を応用した異種脾 臓移植法の確立(若手スタートアップ)	川本弘一	消化器外科	1,370,000	補委	文部科学省
消化器がん個別化医療実践への総 合戦略(科学研究費補助金・基盤A)	門田守人	消化器外科	14,600,000	補委	日本学術振興会

肝細胞癌固有のシグナルと分子を標的とした新規治療法の展開(科学研究費補助金・基盤B)	永野浩昭	消化器外科	6,800,000	補委	日本学術振興会
癌特異的エネルギー代謝を標的とした新規食道癌治療法の開発(科学研究費補助金・基盤C)	宮田博志	消化器外科	1,500,000	補委	日本学術振興会
食道癌における微小転移を標的とした樹状細胞を用いた補助免疫化学療法(科学研究費補助金・基盤C)	瀧口修司	消化器外科	1,900,000	補委	日本学術振興会
胃癌腹膜播種に対する分子標的治療法の開発(科学研究費補助金・基盤C)	藤原義之	消化器外科	1,700,000	補委	日本学術振興会
胆汁プロテオミクス解析による、肝移植後拒絶反応診断法の開発(科学研究費補助金・基盤C)	丸橋繁	消化器外科	1,300,000	補委	日本学術振興会
臨床診断用DNAチップを用いた食道癌に対する化学療法感受性予測システムの構築(若手(B))	山崎誠	消化器外科	1,700,000	補委	文部科学省
新戦略に基づく抗がん剤の開発に関する研究	土岐祐一郎	消化器外科	3,500,000	補委	厚生労働省
進行肝細胞癌に対する集学的治療確立に関する研究	門田守人	消化器外科	26,500,000	補委	厚生労働省
進行性大腸がんに対する低侵襲治療法の確立に関する研究	門田守人	消化器外科	580,000	補委	厚生労働省
膵がんに対する補助化学療法に関する研究	門田守人	消化器外科	600,000	補委	厚生労働省
肝がん患者のQOL向上に関する研究	門田守人	消化器外科	2,000,000	補委	厚生労働省
高齢者医療とQOL改善に対するグレリンの臨床応用とその基盤的研究	土岐祐一郎	消化器外科	1,600,000	補委	厚生労働省
遺伝子診断に基づいたstage II, III食道癌の個別化医療への試み	山崎誠	消化器外科	300,000	補委	(財)大阪対がん協会 ガン研究助成奨励金
進行肝細胞癌に対する肝移植後の補助化学療法に関する研究	丸橋繁	消化器外科	300,000	補委	(財)大阪対がん協会 ガン研究助成奨励金
生検標本を用いた進行食道癌に対する術前化学療法の効果予測-臨床応用に向けて-	本告正明	消化器外科	300,000	補委	(財)大阪対がん協会 ガン研究助成奨励金
肝癌に対する血管新生阻害剤と免疫化学療法との併用による新規治療確立への基礎的検討	和田浩志	消化器外科	300,000	補委	(財)大阪対がん協会 ガン研究助成奨励金
特定領域研究 「乳がんの個性診断と分子病態解明」	野口眞三郎	乳腺内分泌外科	10,300,000	補委	文部科学省
知的クラスター創生事業 「乳癌の化学療法効果・副作用予測法と耐性克服薬の開発」	野口眞三郎	乳腺内分泌外科	19,545,000	補委	文部科学省
第三次対がん総合戦略研究事業 「新しい薬物治療の導入とその最適化に関する研究」	野口眞三郎	乳腺内分泌外科	4,000,000	補委	厚生労働省
厚生労働省がん研究助成 「乳がんの易罹患性の診断とそれに基づく予防法に関する研究」	玉木康博	乳腺内分泌外科	10,982,000	補委	厚生労働省
基盤研究(C)「3テスラMRIトラクトグラフィによる半卵円中心の神経線維・体性機能局在の検証」	橋本 直哉	脳神経外科	1,560,000	補委	文部科学省
基盤研究(C)「嗅粘膜由来神経前駆細胞を用いた神経再生の基礎的研究」	貴島 晴彦	脳神経外科	1,820,000	補委	文部科学省

基盤研究(B)「神経カラム電気刺激による視覚再建のための多角的アプローチ」	吉峰 俊樹	脳神経外科	4,550,000	補委	文部科学省
基盤研究(C)「霊長類視床痛モデルによる難治性疼痛の脳内機序解明と新たな治療法の開発」	齋藤 洋一	脳神経外科	2,080,000	補委	文部科学省
萌芽研究「WT1免疫療法におけるCD4陽性ヘルパーT細胞の解析と機能増強方の探索」	貴島 晴彦	脳神経外科	1,800,000	補委	文部科学省
萌芽研究「脳信号解読技術を用いた言語機能再建の試み」	平田 雅之	脳神経外科	2,400,000	補委	文部科学省
若手研究(B)「脳磁図による脳虚血性疾患の神経機能評価」	押野 悟	脳神経外科	2,200,000	補委	文部科学省
若手研究(B)「小児脳腫瘍における腫瘍幹細胞分離・培養とテラーメイド治療の開発」	香川 尚己	脳神経外科	1,800,000	補委	文部科学省
若手研究(B)超音波sonoporation効果を用いた新規脳白質線維の画像化法の開発	木下 学	脳神経外科	2,000,000	補委	文部科学省
基盤研究(B)局所脳律動変化にもとづいた言語機能局在同定と言語機能再建	平田 雅之	脳神経外科	15,080,000	補委	文部科学省
脊髄損傷に対する自家嗅粘膜移植による再生治療	岩月 幸一	脳神経外科	1,300,000	補委	文部科学省
こころの健康科学事業「基礎研究と臨床研究の融合による神経疾患によってひきおこされる疼痛に対する新しい治療法の開発」	齋藤 洋一	脳神経外科	2,000,000	補委	厚生労働省
脳科学研究戦略推進プログラム「日本の特徴を活かしたBMIの統合的研究開発」	吉峰 俊樹	脳神経外科	1,000,000	補委	厚生労働省
財団法人大阪脳神経外科病院 Dr.Jun Karasawa記念助成金「パーキンソン病に対する視床下深部刺激両方の術中管理と手術手技の確立」	貴島 晴彦	脳神経外科	1,000,000	補委	財団法人大阪脳神経外科病院
平成19年度 科学研究費補助金 基盤研究(C)「カルシウム調節ホルモンによるβ-カテニンシグナル増強・骨量増加作用の検討」	大菌恵一	小児科	1,800,000	補委	文部科学省
平成19年度 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「ホルモン受容機構異常に関する調査研究」	大菌恵一	小児科	1,800,000	補委	厚生労働省
平成19年度 科学研究費補助金 基盤研究(C)「新生児低酸素性虚血症におけるプロスタグランジンD2の脳血流・脳浮腫への影響」	和田和子	小児科	1,100,000	補委	文部科学省

平成19年度 科学研究費補助金 若手研究(B) 「フォンタン型循環における肺血管のエンドセリン関連蛋白の分布とその動態」	吉田葉子	小児科	1,200,000	補委	文部科学省
平成19年度 厚生労働科学研究補助金 難治性疾患克服研究事業 「ライゾーム病(ファブリー病含む)に関する調査研究」	酒井規夫	小児科	1,400,000	補委	厚生労働省
平成19年度 厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業 「ライゾーム酵素欠損症の病態解析と新しい経口治療薬の開発」	酒井規夫	小児科	1,500,000	補委	厚生労働省
平成19年度 科学研究費補助金 基盤研究(C) 「サリドマイド症候群の発症機序に関する研究」	酒井規夫	小児科	1,300,000	補委	文部科学省
平成19年度 科学研究費補助金 若手研究(B) 「遺伝性脱髄疾患モデルにおける末梢神経病態の解明と治療法の開発」	下野久理子	小児科	1,500,000	補委	文部科学省
平成19年度 科学研究費補助金 基盤研究(C) 「中枢神経の新規ストレス蛋白リポカリン型ポロスタグランジンD合成酵素の機能解明」	毛利育子	小児科	1,300,000	補委	文部科学省
周産期脳障害の病態特異的な予防および治療にむけて	富松 拓治	産婦人科	1,000,000	補委	文部科学省
新生児低酸素性虚血性脳障害モデルを用いた神経幹細胞の動態と活性化の解析	金川 武司	産婦人科	1,700,000	補委	文部科学省
妊娠高血圧腎症と抗血管新生因子-sFlt1とsEngについて	富松 拓治	産婦人科	500,000	補委	CSLベーリング(株)
子宮頸部頸癌の進行に関与する遺伝子の同定と機能解析および分子治療への応用	榎本隆之	産婦人科	1,690,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
子宮頸癌に対する放射線療法、化学療法奏効性の予測と分子標的療法の開発	榎本隆之	産婦人科	500,000	補委	武田薬品工業
卵巣癌腹膜播種に重要なインテグリンの特定とその発現機序の解析	澤田健二郎	産婦人科	1,330,000	補委	日本学術振興会
卵巣明細胞癌に対するmTORを標的とした分子標的治療の可能性の検討	馬淵誠士	産婦人科	1,330,000	補委	日本学術振興会
子宮内膜着床能のリアルタイム検出法の開発	木村 正	産婦人科	9,800,000	補委	日本学術振興会
ヒト生殖領域における過酸化脂質分解産物の視点からの酸化ストレス解析	天満久美子	産婦人科	1,600,000	補委	文部科学省
遺伝性認知症関連蛋白群とユビキニンシステムの関与による神経変性メカニズム	武田 雅俊	神経科精神科	11,500,000	補委	文部科学省
精神疾患脆弱性遺伝子と中間表現型に基づく新しい診断法・治療法の実現に関する研究	武田 雅俊	神経科精神科	25,000,000	補委	厚生労働省
Japan Cooperative SPECT study on Assessment of Mild Impairment of Cognitive Function (J-COSMIC)研究	武田 雅俊	神経科精神科	315,000	補委	長寿科学振興財団

アルツハイマー病理過程の分子レベル基盤研究と発症リスク遺伝子の機能解析およびそれらの融合	武田 雅俊	神経科精神科	165,000,000	補委	独立行政法人 医薬基盤研究所
タウ蛋白結合因子の神経変性過程への関与のメカニズム	田中 稔久	神経科精神科	1,300,000	補委	文部科学省
メチオンINPETにおけるアルツハイマー病患者の神経細胞障害の同定	数井 裕光	神経科精神科	1,800,000	補委	文部科学省
正常圧水頭症と関連疾患の病因・病態と治療に関する研究	数井 裕光	神経科精神科	900,000	補委	厚生労働省
認知症と骨粗鬆症のための臨床データベース構築の応用と治療法の標準化に関する研究	数井 裕光	神経科精神科	1,000,000	補委	長寿医療研究委託費
脳血管障害から認知症に至る危険因子とアルツハイマー病関連因子との相互作用の解明	福永 知子	神経科精神科	1,700,000	補委	文部科学省
脳内にあるアルツハイマー病Aβ以外のAβ様ペプチド群の性質	大河内正康	神経科精神科	1,500,000	補委	文部科学省
統合失調症における社会・認知・生理機能・脳画像と疾患感受性遺伝子多型に関する研究	岩瀬 真生	神経科精神科	1,000,000	補委	文部科学省
脳磁図の空間フィルタ解析による局在関連性でてんかん患者のうつ症状の病態解明	石井 良平	神経科精神科	1,600,000	補委	財団法人 てんかん治療研究振興財団助成
アルツハイマー病における異常脳磁場活動の解析	石井 良平	神経科精神科	500,000	補委	公益信託杉田記念脳研究助成基金研究助成
ベータセクレターゼによるアミロイドベータ蛋白の分解機構	田上 真次	神経科精神科	1,600,000	補委	文部科学省
血管性認知障害から認知症に至る危険因子解明—アルツハイマー病関連因子との相互作用	森原 剛史	神経科精神科	2,000,000	補委	先進医薬研究振興財団
アルツハイマー薬としてのNSAIDのマイクログリアとアミロイド病理への作用の検討	森原 剛史	神経科精神科	1,000,000	補委	先進医薬研究振興財団
ω3不飽和脂肪酸欠乏食はアルツハイマー病の中心病理を悪化させ、お互いの遺伝子発現プロファイルを相乗的に変化させる	森原 剛史	神経科精神科	800,000	補委	ダノン健康・栄養普及協会
小児癌治療後の男性不妊症に関する研究	奥山明彦	泌尿器科	12,000,000	補委	文部科学省
マウス・ヒト前立腺幹細胞固定に関する細胞生物学的研究	辻村 晃	泌尿器科	700,000	補委	文部科学省
男性不妊症の新たな検査法の開発	宮川 康	泌尿器科	7,200,000	補委	文部科学省
前立腺癌の悪性度に対する新規バイオマーカーの検索	中山雅志	泌尿器科	2,000,000	補委	文部科学省
尿意に対する中枢神経機構の解析	高尾徹也	泌尿器科	2,800,000	補委	文部科学省
精子miRNAのプロファイリング	松岡庸洋	泌尿器科	1,600,000	補委	文部科学省

P53遺伝子変異を指標とした頭頸部進行癌に対するテーラーメイド治療の確立	猪原 秀典	耳鼻咽喉科学	1,700,000	補委	日本学術振興会
ほ乳類内耳発生におけるNotch伝達系の役割の解明—再生医療への応用をめざして	村田 潤子	耳鼻咽喉科学	900,000	補委	日本学術振興会
小児人工内耳症例における中枢聴覚系の他覚的機能評価法の確立	大崎 康宏	耳鼻咽喉科学	1,500,000	補委	日本学術振興会
前庭機能異常に関する調査研究	久保 武	耳鼻咽喉科学	1,100,000	補委	厚生労働省
表皮特異的な強制的アレルギー遺伝子発現系による免疫応答の解析	片山一朗	皮膚科	1,300,000	補委	日本学術振興会
皮膚におけるarteminの発現機構とその分子生理学的役割の検討	室田浩之	皮膚科	1,300,000	補委	日本学術振興会
皮膚再生機構の解明—毛髪細胞内シグナル伝達機構の解析—	板見 智	皮膚科	1,500,000	補委	日本学術振興会
皮膚表皮細胞特異的PBP遺伝子欠損マウスの作成とその解析	中島武之	皮膚科	1,400,000	補委	日本学術振興会
アトピー性皮膚炎の発症および悪化因子の同定と発症予防・症状悪化防止のための生活環境整備に関する研究	片山一朗	皮膚科	2,000,000	補委	厚生労働省
神経皮膚症候群に関する調査研究	片山一朗	皮膚科	1,000,000	補委	厚生労働省
骨細胞特異的蛋白の血中濃度測定による経済的かつ簡便な骨強度評価法の新規開発	橋本 淳	整形外科	6,100,000	補委	日本学術振興会
悪性骨腫瘍の転移制御機構の解明と抗転移療法の開発	名井 陽	整形外科	900,000	補委	日本学術振興会
運動器細胞の力学刺激応答の解析: 遺伝子発現と細胞骨格,メカトランスダクション	中田 研	整形外科	9,100,000	補委	日本学術振興会
細胞周期関連遺伝子INK4ファミリーによる末梢神経損傷後の軸索伸展作用	村瀬 剛	整形外科	1,300,000	補委	日本学術振興会
整形外科領域難治性疾患に対する転写調節因子制御を目的とした新規遺伝子治療法の開発	富田 哲也	整形外科	3,000,000	補委	日本学術振興会
スキャフォールドを用いない間葉系幹細胞由来三次元人工組織による骨軟骨再生	中村 憲正	整形外科	5,300,000	補委	日本学術振興会
関節障害の病態解明と薬物治療効果判定のための機能的イメージングの開発	西井 孝	整形外科	1,900,000	補委	日本学術振興会
軟骨細胞シグナリングとマトリックス転写制御による軟骨形成・分化の解明	妻木 範行	整形外科	3,700,000	補委	日本学術振興会
脂肪細胞から核の初期化を経て誘導した軟骨細胞による軟骨修復	妻木 範行	整形外科	1,700,000	補委	文部科学省

生体関節運動に対する次世代画像としての3次元バーチャルリアリティ装置の開発	森友 寿夫	整形外科	4,100,000	補 委	日本学術振興会
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業 関節リウマチにおける骨粗鬆化の病態解明と重症化防止治療法の開発	吉川 秀樹	整形外科	15,000,000	補 委	厚生労働省
がん臨床研究事業 高悪性度軟部腫瘍に対する標準的治療法の確立に関する研究	吉川 秀樹	整形外科	300,000	補 委	厚生労働省
脊椎靭帯骨化症に関する調査研究	岩崎 幹季	整形外科	1,000,000	補 委	厚生労働省
難知性疾患克服研究事業 特異性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究	菅野 伸彦	整形外科	1,400,000	補 委	厚生労働省
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業 関節リウマチ上肢人工関節に関する研究	村瀬 剛	整形外科	2,000,000	補 委	厚生労働省
リン酸カルシウム系人工骨およびハイドロキシアパタイト人工骨移植における骨癒合の新生骨形成速度・組織像および物理学的強度の比較	吉川 秀樹	整形外科	1,767,220	補 委	ペンタックス
新規骨基質蛋白質MEPEの骨関節疾患病態への関与解明	橋本 淳	整形外科	890,918	補 委	武田薬品
関節リウマチ及び線維筋痛症の寛解導入を目的とした新規医薬品の導入・開発及び評価に関する包括的研究	妻木 範行	整形外科	1,400,000	補 委	厚生労働省
複合材人工股関節生体適合性の研究	菅野 伸彦	整形外科	2,880,516	補 委	ビーアイテック
骨代謝に関するサイトカイン特にIL-6の、関節リウマチにみられる骨関節破壊の病態への関与を明らかにするための研究。	吉川 秀樹	整形外科	1,607,000	補 委	中外製薬
次世代医療機器評価指標作成事業 (体内埋め込み型材料:生体親和性インプラント)一式	吉川 秀樹	整形外科	4,615,400	補 委	国立医薬品食品衛生研究所
ヒト軟骨三次元組織を用いた創薬スクリーニングキットの開発	中田 研	整形外科	16,363,637	補 委	知的クラスター
免疫、腫瘍性疾患に対する抗IL-6受容体抗体による新規治療薬の研究・開発(悪性軟部腫瘍に対する抗IL-6受容体新規抗体療法の開発)	吉川 秀樹	整形外科	10,769,000	補 委	医薬基盤研
骨関連手術支援システムとしての3D-GBSの開発	村瀬 剛	整形外科	46,000,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機構
航空機用複合材料による超長寿命型人工股関節の実用性検証	菅野 伸彦	整形外科	10,404,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機構
複合組織再生技術とコンピューター支援外科技術によるバイオ人工関節の開発	吉川 秀樹	整形外科	8,500,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機構

三次元複合臓器構造体研究開発	吉川 秀樹	整形外科	9,987,600	補 委	NEDO
脈絡膜上経網膜電気刺激(STS)法による人工視覚システムの応用	田野保雄	眼科	29,500,000	補 委	厚生労働省
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	田野保雄	眼科	2,000,000	補 委	厚生労働省
網膜色素変性症に対する進行防止療法の開発と視覚再生	田野保雄	眼科	26,130,000	補 委	文部科学省
難治性角結膜疾患に対する培養細胞上皮細胞シート移植の臨床応用	田野保雄	眼科	2,000,000	補 委	文部科学省
バイオナノカプセルの眼疾患への応用	大黒伸行	眼科	6,890,000	補 委	文部科学省
免疫、腫瘍性疾患に対する抗IL-6受容体抗体による新規治療薬の研究・開発	大黒伸行	眼科	14,000,000	補 委	医薬基盤研究所
加齢黄斑編成の病態解明-視細胞における脂質酸化とマクロファージの役割	瓶井資弘	眼科	2,860,000	補 委	文部科学省
強度近視眼における眼内線維増殖及び網膜剥離の研究	生野恭司	眼科	2,080,000	補 委	文部科学省
眼内血管新生疾患に対する新規薬物療法の検討	大島佑介	眼科	1,560,000	補 委	文部科学省
ゼブラフィッシュを用いたレチナルファシン遺伝子異常による網膜色素変性症の病態解明	西信良嗣	眼科	2,210,000	補 委	文部科学省
重症ドライアイにおける眼表面ムチンの発現についての検討	堀 裕一	眼科	1,300,000	補 委	文部科学省
ゼブラフィッシュ疾患モデルによる遺伝性網膜疾患における視細胞死の機構と解明	辻川元一	眼科	7,020,000	補 委	文部科学省
毛様体扁平部多点参照電極を用いた網膜貫通型電流刺激による人工視覚の検討	坂口裕和	眼科	1,200,000	補 委	文部科学省
自発蛍光を応用した黄斑疾患の病因の解明、診断ならびに治療への応用	沢 美喜	眼科	500,000	補 委	文部科学省
モデル動物を用いた緑内障に対するアルツハイマー病治療薬による神経保護治療の開発	三木篤也	眼科	400,000	補 委	文部科学省
未熟児網膜症の病態解明と薬物療法の開発	日下俊次	眼科	1,040,000	補 委	文部科学省
不正乱視に対する治療的屈折矯正手段の基礎的研究	前田直之	眼科	1,040,000	補 委	文部科学省
眼組織幹細胞の分化誘導と再生医療への応用	井上智之	眼科	1,100,000	補 委	文部科学省
多剤耐性関連蛋白を標的としたRNA干渉による薬剤耐性神経芽腫に対する治療法の開発	福澤正洋	小児外科	2,300,000	補 委	日本学術振興会
アミノ酸細胞膜トランスポートを標的とした小児固形腫瘍に対する治療法の開発	和佐勝史	小児外科	2,100,000	補 委	日本学術振興会
融合遺伝子を標的とした横紋筋肉腫細胞型に対する分子標的治療の開発	米田光宏	小児外科	2,200,000	補 委	日本学術振興会
神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究およびトランスレーショナルリサーチ	福澤正洋	小児外科	300,000	補 委	日本学術振興会

生存率とQOLの向上を目指した癌切除後の形成再建手術の標準化	矢野健二	形成外科	3,000,000	補委	厚生労働省
乳癌術後乳房再建における多角的検討	矢野健二	形成外科	1,400,000	補委	文部科学省
端側神経縫合と神経移植を組み合わせた新しい末梢神経再建法に関する研究	松田健	形成外科	3,400,000	補委	文部科学省
チャネルタンパク質の動態・構造と麻酔の作用メカニズム—個体と分子の統合に向けて—	真下節	麻酔科	4,200,000	補委	文部科学省
神経因性疼痛に対するRNAeditingの効果	中江文	麻酔科	1,400,000	補委	文部科学省
光トポグラフィーを用いた幻肢痛発症機構の解明とその治療応用	住谷昌彦	麻酔科	900,000	補委	文部科学省
局所麻酔薬と5-HT3受容体との相互作用について	植田一吉	麻酔科	1,450,000	補委	文部科学省
デオキシ型核酸の遺伝子導入による神経因性疼痛の病態解明と治療法の開発	阪上学	麻酔科	700,000	補委	文部科学省
麻酔薬の神経保護メカニズム:MAPキナーゼとカルシウム動態からの解明	澁田達史	麻酔科	1,100,000	補委	文部科学省
ラットにおける侵害受容モニターの開発	真下節	麻酔科	1,300,000	補委	文部科学省
揮発性全身麻酔薬の副作用の分子機構:モーター蛋白1分子レベルでの解明	宮本善一	麻酔科	2,400,000	補委	文部科学省
神経因性疼痛モデルにおけるセロトニン受容体(5HT-2C)のRNA編集の効果	高階雅紀	麻酔科	1,600,000	補委	文部科学省
脊髄損傷後の神経因性疼痛における活性酸素の役割解明	高橋亜矢子	麻酔科	1,900,000	補委	文部科学省
コンピュータ断層画像を用いた肺リモデリング評価用バイオマーカーの創出	富山憲幸	放射線科	3,042,000	補委	文部科学省
難治がんの総合的な対策に関する研究	富山憲幸	放射線科	1,000,000	補委	厚生労働省
がん放射線診断における患者被ばくの実態調査と放射線誘発がんのリスク推定に関する研究	中村仁信	放射線科	1,000,000	補委	厚生労働省
局所療法適応外の肝細胞がんに対する経動脈的治療法標準化(手技を含む)の研究(荒井班)	大須賀慶悟	放射線科	1,000,000	補委	厚生労働省
体幹部悪性腫瘍の評価におけるPET-MRI融合の実用性・有用性に関する検討	巽 光朗	放射線科	700,000	補委	文部科学省
放射線治療期間の短縮に関する多施設共同臨床試験の確立に関する研究	井上武宏	放射線治療科	800,000	補委	厚生労働省
呼吸同期照射による線量分布の歪みに関する研究	隅田伊織	放射線治療科	400,000	補委	文部科学省
対向型ポジトロンイメージングシステムによるマイクロドーズ薬物動態に関する基礎研究	下瀬川恵久	核医学診療科	2,990,000	補委	文部科学省
PETを用いた心臓イオンチャンネルイメージングの研究	畑澤順	核医学診療科	650,000	補委	文部科学省
脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究	畑澤順	核医学診療科	1,000,000	補委	厚生労働省
高分解能PET/MRI一体型悪性腫瘍診断装置の開発	畑澤順	核医学診療科	15,000,000	補委	厚生労働省

侵襲時再生応答に関する研究:血管内皮再生からみた新たな診療戦略	小倉裕司	高度救命救急センター	16,200,000	補委	文部科学省
蘇生後低酸素脳症患者の急性期病態の解明と治療法開発に関する研究	塩崎忠彦	高度救命救急センター	5,600,000	補委	文部科学省
緊急事態対応医学の体系化とシステム整備:院内救急からテロ・災害時の地域連携まで	嶋津岳士	高度救命救急センター	2,900,000	補委	文部科学省
ショック時における新しい人工赤血球(カプセル化Hb)に関する研究	池側均	高度救命救急センター	700,000	補委	文部科学省
腹部内臓血行動態と蘇生後臓器機能障害との関連からみた新しい心肺蘇生の開発	杉本壽	高度救命救急センター	1,100,000	補委	文部科学省
白血球のアクアポリンを介した全身性炎症反応の制御に関する研究	小倉裕司	高度救命救急センター	1,300,000	補委	文部科学省
脈絡叢上衣細胞を用いた内在性神経幹細胞の賦活化 —中枢神経損傷治療応用を目指して—	松本直也	高度救命救急センター	7,000,000	補委	文部科学省
侵襲時全身性炎症反応における腸内細菌叢評価、Synbiotics効果に関する研究	清水健太郎	高度救命救急センター	1,100,000	補委	文部科学省
クラッシュ症候群における病態と治療に関する研究	早川航一	高度救命救急センター	2,000,000	補委	文部科学省
搬送救急患者の予後調査・分析に関する研究	杉本壽	高度救命救急センター	6,000,000	補委	厚生労働省
高齢外傷患者における腸内細菌叢・腸内環境の変化と新しい腸管内治療の開発	清水健太郎	高度救命救急センター	1,000,000	補委	日本損害保険協会
甲状腺濾胞癌の穿刺吸引核酸診断法の確立	高野 徹	臨床検査部	1,600,000	補委	文部科学省
患者検体結果を用いた新規の精度管理法の開発と汎用化に向けた研究	巽 圭太	臨床検査部	2,860,000	補委	文部科学省
厚生労働省難治性疾患克服研究事業 間脳下垂体機能障害調査研究班	巽 圭太	臨床検査部	1,000,000	補委	文部科学省
eラーニングを利用した医療安全に関する効果的な教育手法の開発	中島 和江	中央クオリティマネジメント部	1,000,000	補委	日本学術振興会
がん特定領域	青笹克之	病態病理病理部	4,400,000	補委	文部科学省
がん特定領域	森井英一	病態病理病理部	3,800,000	補委	文部科学省
基盤(B)	森井英一	病態病理病理部	1,800,000	補委	日本学術振興会
若手(B)	池田純一郎	病態病理病理部	2,080,000	補委	日本学術振興会
人工呼吸による呼吸筋障害に対する補助換気法の影響の検討	内山昭則	集中治療部	3120000	補委	日本学術振興会
MRSAプールの概念に基づく先制攻撃的かつ重点的な感染対策法の確立	橋本 章司	感染制御部	1,300,000	補委	日本学術振興会
再生医療評価研究開発事業親近再生治療研究開発	澤 芳樹	未来医療センター	101,000,000	補委	新エネルギー・産業技術総合開発機構
橋渡し促進技術開発間葉系幹細胞を用いた再生医療早期実用化のための橋渡し研究	澤 芳樹	未来医療センター	30,000,000	補委	新エネルギー・産業技術総合開発機構
悪性骨腫瘍の転移制御機構の解明と抗転移療法の開発	名井 陽	未来医療センター	1,170,000	補委	文部科学省

複合組織再生技術とコンピューター支援外科技術によるバイオ人工関節の開発	名井 陽	未来医療センター	46,020,000	補委	科学技術振興機構
医工連携による、肺組織再生をめざした新たな肺気腫の治療法の開発	塩野 裕之	未来医療センター	2,990,000	補委	(独)日本学術振興会
悪性胸膜中皮腫に対する腫瘍細胞特異的結合性ミセルを用いた新たな治療法の開発	李 千萬	未来医療センター	1,700,000	補委	(独)日本学術振興会
脂肪組織由来間葉系幹細胞より誘導した肝細胞様細胞塊を用いた新たな治療法の開発	菰田 弘	未来医療センター	1,100,000	補委	(独)日本学術振興会
神経再生時に炎症性サイトカインが及ぼす影響とそのメカニズムの解明	田中 啓之	未来医療センター	1,330,000	補委	科学研究費補助金 若手スタートアップ
再生医学(血管前駆細胞)と免疫隔離を応用した異種(ブタ)膵島移植の検討	文元 雄一	未来医療センター	1,400,000	補委	文部科学省
血管炎治療のための人工ポリクロナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究	今井圓裕	血液浄化部	450,000	補委	厚生労働省
ゲノム解析によるパーキンソン病遺伝子同定と創薬	戸田達史	遺伝子診療部	56,000,000	補委	(独)科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業
パーキンソン病関連遺伝子探索と機能解析	戸田達史	遺伝子診療部	7,100,000	補委	文部科学省
疾患関連糖鎖・タンパク質の統合的機能解析	戸田達史	遺伝子診療部	6,000,000	補委	文部科学省
筋ジストロフィーに関連する疾患の病態解明と治療法の開発に関する研究	戸田達史	遺伝子診療部	4,000,000	補委	厚生労働省
新規抗パーキンソン病薬ゾニサミドの神経保護作用に関する臨床研究	戸田達史	遺伝子診療部	4,000,000	補委	厚生労働省
重難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	戸田達史	遺伝子診療部	1,000,000	補委	厚生労働省
神経変性疾患に関する調査研究	戸田達史	遺伝子診療部	1,200,000	補委	厚生労働省
精神遅滞リサーチ・リソースの拡充と病因・病態解明を目指した遺伝学的研究	戸田達史	遺伝子診療部	1,000,000	補委	厚生労働省
ゲノム解析によるパーキンソン病遺伝子同定と創薬・テーラーメイド研究	戸田達史	遺伝子診療部	41,000,000	補委	厚生労働省

計301

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

所属名: 大阪大学医学部附属病院

発表者氏名	題名	雑誌名	所属部門
Nakatani,D	Clinical impact of metabolic syndrome and its additive effect with smoking on subsequent cardiac events after acute myocardial infarction	Am J Cardiol (2007年99巻)	循環器内科1
Nishio,M	Therapeutic effects of angiotensin II type 1 receptor blocker at an advanced stage of hypertensive diastolic heart failure	J Hypertens (2007年25巻2号)	循環器内科
Nakatani,D	Effect of intracoronary thrombectomy on 30-day mortality in patients with acute myocardial infarction	Am J Cardiol (2007年100巻5号)	循環器内科
Ohtani,T	Elevated cardiac tissue level of aldosterone and mineralocorticoid receptor in diastolic heart failure: Beneficial effects of mineralocorticoid receptor blocker	Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol (2007年292巻2号)	循環器内科
Minamino,T	Protecting endothelial function: A novel therapeutic target of ATP-sensitive potassium channel openers	Cardiovasc Res (2007年73巻)	循環器内科
Nakai,A	The role of autophagy in cardiomyocytes in the basal state and in response to hemodynamic stress	Nat Med (2007年13巻5号)	循環器内科
Fujita,M.	Impaired glucose tolerance: a possible contributor to left ventricular hypertrophy and diastolic dysfunction	Int J Cardiol (2007年292巻)	循環器内科
Koseki,M	Increased lipid rafts and accelerated lipopolysaccharise-induced tumor necrosis factor- α secretion in Abca1-deficient macrophages	Journal of Lipid Research Vol.48 2007 (2007年48巻)	循環器内科
Matsuura,F	Senescent phenotypes of skin fibroblasts from patients with Tagier disease	Biochemical and Biophysical Research Communications 357	循環器内科
Nakaoka,Y	Gab family proteins are essential for cardiac homeostasis that is regulated by the reciprocal interplay mediated by endothelium-derived neuregulin-1 and mycocyte-derived angiopoietin-1.	J Clin Invest (2007年117巻)	循環器内科
Imai E	GFR decline rate in Japanese general population: a longitudinal 10-year follow-up study.	Hypert Res	腎臓内科
Imai E	Periodontal tissue regeneration using fibroblast growth factor-2: randomized controlled phase II clinical trial.	PLoS ONE	腎臓内科
Imai E	Modification of the Modification of Diet in Renal Disease (MDRD) Study equation for Japan.	Am J Kid Dis	腎臓内科
Imai E	Prevalence of chronic kidney disease (CKD) in the Japanese general population predicted by the MDRD equation modified by a Japanese coefficient.	Clin Exp Nephrol	腎臓内科
Furumatsu Y	Integrated therapies including erythropoietin decrease the incidence of dialysis: lessons from mapping the incidence of end-stage renal disease in Japan.	Nephrol Dial Transplant	腎臓内科

Kaimori J	Polyductin undergoes notch-like processing and regulated release from primary cilia.	Human Mol Genetics	腎臓内科
Imai E	Estimation of glomerular filtration rate by the MDRD study equation modified for Japanese patients with chronic kidney disease.	Clin Exp Nephrol	腎臓内科
Matsui I	Snail, a transcriptional regulator, represses nephrin expression in glomerular epithelial cells of nephrotic rats.	Lab Invest	腎臓内科
Kitamura H	Nonerythropoietic derivative of erythropoietin protects against tubulointerstitial injury in a unilateral ureteral obstruction model.	Nephrol Dial Transplant	腎臓内科
Suzuki C	Participation of autophagy in renal ischemia/reperfusion injury.	Cell Transplant	腎臓内科
Kaimori J	Polyductin undergoes notch-like processing and regulated release from primary cilia.	Human Mol Genetics	腎臓内科
Matsui I	Snail, a transcriptional regulator, represses nephrin expression in glomerular epithelial cells of nephrotic rats.	Lab Invest	腎臓内科
S. Serada	Proteomic analysis of autoantigens associated with systemic lupus erythematosus: Anti-aldolase A antibody as a potential marker of lupus nephritis.	Proteomics-Clinical Applications(1:185-191)	免疫・アレルギー内科
M. Kawai	Flavonoids and related compounds as anti-allergic substances.	llergology International (56:113-123.)	免疫・アレルギー内科
P. He	Proteomics-based identification of alpha-enolase as a tumor antigen in non-small lung cancer.	Cancer Sci. (98:1234-1240.)	免疫・アレルギー内科
N. Hayashi	T helper 1 cells stimulated with ovalbumin and IL-18 induce airway hyperresponsiveness and lung fibrosis by IFN-gamma and IL-13 production.	Proc Natl Acad Sci USA (104:14765-14770.)	免疫・アレルギー内科
T. Nishikawa	ranscriptional complex formation of c-Fos, STAT3, and Hepatocyte NF-1 α is essential for cytokine-driven CRP Gene Expression.	J Immunol (180:3492-3501.)	免疫・アレルギー内科
Y.Oka	WT1 peptide cancer vaccine for patients with hematopoietic malignancies and solid cancers	TheScientificWorldJOURNAL(7,649,2007)	免疫・アレルギー内科
Y.Oka	Wilms' tumor gene WT1 peptide-based immunotherapy induced minimal response in a patient with advanced, therapy-resistant multiple myeloma	Int. J. Hematol. (86,414,2007)	免疫・アレルギー内科
古川 貢	Gefitinib-sensitive EGFR lacking residues 746-750 exhibits hypophosphorylation at tyrosine residue 1045, hypoubiquitination, and impaired endocytosis.	DNA Cell Biol	呼吸器内科
河面 聡	Multiple organ mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma presenting with lymphangitic pattern of spread in the lung	J Thorac Oncol	呼吸器内科
岩堀 幸太	Megakaryocyte potentiating factor as a tumor marker of malignant pleural mesothelioma: Evaluation in comparison with mesothelin.	Lung Cancer	呼吸器内科
北岡 裕子	A Novel Interpretation of Closing Volume Based on Single-Breath Nitrogen Washout Curve Simulation.	J Physiol Sci	呼吸器内科
北岡 裕子	A 4-dimensional model of the alveolar structure.	J Physiol Sci	呼吸器内科
Hiroaki Masaie	Adiponectin binds to chemokines via the globular head and modulates interactions between chemokines and heparan sulfates.	Exp Hematol. 2007 35(6):947-956	血液・腫瘍内科学
Takae Shizusawa	The expression of anamorsin in diffuse large B cell lymphoma: possible prognostic biomarker for low IPI patients.	Leuk Lymphoma. 2008 49(1):113-121	血液・腫瘍内科学

Itaru Matsumura	Roles for deregulated receptor tyrosine kinases and their downstream signaling molecules in hematologic malignancies.	Cancer Sci. 2008 99(3):479-485	血液・腫瘍内科学
Jun Ishiko	An indolent subtype of "intravascular lymphoma": A case with a 3-year history of LDH elevation.	Leuk Lymphoma. 2007 48(9):1872-1874	血液・腫瘍内科学
Hirokazu Tanaka	Potential target molecules for ex vivo expansion of hematopoietic stem cells and their roles in normal hematopoiesis.	J Stem Cells 2007 2:167-183	血液・腫瘍内科学
松久 宗英	A novel index of insulin resistance determined from the homeostasis model assessment index and adiponectin levels in Japanese subjects	Diabetes Res Clin Pract (2007; 77(1): 151-4)	内分泌・代謝内科
金藤 秀明	Involvement of oxidative stress in the pathogenesis of diabetes	Antioxid Redox Signal (2007; 9(3): 355-66)	内分泌・代謝内科
金藤 秀明	Oxidative Stress and the JNK Pathway are Involved in the Development of Type 1 and Type 2 Diabetes	Curr Mol Med (2007; 7(7): 674-86)	内分泌・代謝内科
金藤 秀明	Role of PDX-1 and MafA as a potential therapeutic target for diabetes	Diabetes Res Clin Pract (2007; 77(3S): S127-S137)	内分泌・代謝内科
金藤 秀明	Crucial role of PDX-1 in pancreas development, beta-cell differentiation, and induction of surrogate beta-cells	Curr Med Chem (2007; 14(16): 1745-52)	内分泌・代謝内科
松岡 孝昭	MafA Regulates Expression of Genes Important to Islet (beta)-Cell Function	Mol Endocrinol (2007; 21(11): 2764-74)	内分泌・代謝内科
安田 哲行	Is central obesity a good predictor of carotid atherosclerosis in Japanese type 2 diabetes with metabolic syndrome?	Endocr J (2007; 54(5): 695-702)	内分泌・代謝内科
片上 直人	Serum interleukin-18 levels are increased and closely associated with various soluble adhesion molecule levels in type 1 diabetic patients	Diabetes Care (2007; 30(1): 159-61)	内分泌・代謝内科
片上 直人	Serum endogenous secretory RAGE levels are inversely associated with carotid IMT in type 2 diabetic patients	Atherosclerosis (2007; 190(1): 22-3)	内分泌・代謝内科
宮塚 健	Ptf1a and RBP-J cooperate in activating Pdx1 gene expression through binding to Area III	Biochem Biophys Res Commun (2007; 362(4): 905-9)	内分泌・代謝内科
白岩 俊彦	Establishment of a non-invasive mouse reporter model for monitoring in vivo pdx-1 promoter activity	Biochem Biophys Res Commun (2007; 361(3): 739-44)	内分泌・代謝内科
山本 かをる	Tissue-specific deletion of c-Jun in the pancreas has limited effects on pancreas formation	Biochem Biophys Res Commun (2007; 363(4): 908-14)	内分泌・代謝内科
Shimomura I	Angiotensin-like protein3 regulates plasma HDL cholesterol through suppression of endothelial lipase	Arterioscler Thromb Vasc Biol (Feb 2007, 27)	内分泌・代謝内科
Shimomura I	Nitric oxide dysregulates adipocytokine expression in 3T3-L1 adipocytes	Biochem Biophys Res Commun (Dec 2007, Vol.364, Issue 1)	内分泌・代謝内科
Shimomura I	Adipose tissue hypoxia in obesity and its impact on adipocytokine dysregulation	Diabetes (April 2007, 56)	内分泌・代謝内科
Fujisawa T.	Present state of diabetes management in the elderly, Japan.	Diabetes Research and Clinical Practice	老年・高血圧内科

Asano K.	Molecular scanning of interleukin-21 gene and genetic susceptibility to type 1 diabetes.	Human Immunology	老年・高血压内科
Ito N.	High blood pressure worsens age-related increases in arterial stiffness evaluated by pulse wave velocity in subjects with lifestyle-related diseases.	Geriatrics and Gerontology International	老年・高血压内科
Hiromine Y.	Trinucleotide repeats of programmed cell death-1 gene (PDCD1) are associated with susceptibility to type 1 diabetes.	Metabolism	老年・高血压内科
Ohta J.	Klotho gene delivery suppresses oxidative stress in vivo.	Geriatrics and Gerontology International	老年・高血压内科
Yotsui T.	Aspirin prevents adhesion of T lymphoblasts to vascular smooth muscle cells.	FEBS Letters	老年・高血压内科
Ito N.	Renin-angiotensin inhibition reverses advanced cardiac remodeling in aging spontaneously hypertensive rats.	American Journal of Hypertension	老年・高血压内科
Hanasaki H.	Composite malignant pheochromocytoma with malignant peripheral nerve sheath tumor: a case with 28 years of tumor-bearing history.	Histopathology	老年・高血压内科
Katsuya T.	Inflammation and salt sensitivity in the early state of hypertension.	Hypertension Research	老年・高血压内科
Noso S.	Association of small ubiquitin-like modifier4 (SUMO 4) variant, located in IDDM 5 locus, with type 2 diabetes in the Japanese population.	Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism	老年・高血压内科
Fujisawa T.	Renoprotective effect of N-type Ca channel blockade in diabetic nephropathy.	Journal of Diabetes and Its Complications	老年・高血压内科
Babaya-Itoi M.	Fatty liver and obesity: phenotypically correlated but genetically distinct traits in a mouse model of type 2 diabetes.	Diabetologia	老年・高血压内科
Higashi K.	Effect of kihito extract granules on cognitive function in patients with Alzheimer's-type dementia.	Geriatrics and Gerontology International	老年・高血压内科
Ikegami H.	Genetics of type 1 diabetes in Asian and Caucasian populations.	Diabetes Research and Clinical Practice	老年・高血压内科
Ohishi M.	Renal-protective effect of T- and L-type calcium channel blockers in hypertensive patients: an amlodipine-to-benidipine changeover (ABC) study.	Hypertension Research	老年・高血压内科
Takami Y.	Ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase L1, a novel deubiquitinating enzyme in the vasculature, attenuates NF- κ B activation.	Arteriosclerosis, Thrombosis and Vascular Biology	老年・高血压内科
Higuchi M.	Tissue inhibitor of metalloproteinase-3 deficiency inhibits blood pressure elevation and myocardial microvascular remodeling induced by chronic administration of N ω -nitro-L-arginine methyl ester in mice.	Hypertension Research	老年・高血压内科
Rakugi H.	Anti-oxidative effect of klotho on endothelial cells through cAMP activation.	Endocrine	老年・高血压内科
Takeda S.	The renin-angiotensin system, hypertension and cognitive dysfunction in Alzheimer's disease: new therapeutic potential.	Frontiers in Bioscience	老年・高血压内科
Iekushi K.	Novel mechanism of valsartan on the treatment of AMI through inhibition of anti-adhesion molecule, periostin.	Hypertension	老年・高血压内科

Sato N.	Delayed post-ischemic treatment with fluvastatin improved learning and memory deficit after stroke in rats.	Stroke	老年・高血压内科
Nakagami H.	Gene polymorphism of myospryn (cardiomyopathy associated 5) is associated with left ventricular wall thickness in patients with hypertension.	Hypertens Research	老年・高血压内科
Ohishi M.	Renal protective effect in hypertensive patients: the high doses of angiotensin II receptor blocker (HARB) study.	Hypertension Research	老年・高血压内科
Iwashima Y.	C-reactive protein, left ventricular mass index, and risk of cardiovascular disease in essential hypertension.	Hypertension Reseach	老年・高血压内科
Takehara T	Natural killer cell-mediated ablation of metastatic liver tumors by hydrodynamic injec α gene to mine.	Int J Cancer (120:1252-1260,2007)	消化器内科
Jinushi M	Natural killer cell and hepatic cell interaction via NKG2A leads to dendritic cell-mediated induction of CD4+CD25+T cells with PD-1-dependent regulatory activities.	Immunology (120:73-82,2007)	消化器内科
Tatsumi T	Intrahepatic delivery of α -galactosylceramide-pulsed dendritic cells suppresses liver tumor	Hepatology(45:22-30,2007)	消化器内科
Miyatake H	Impaired ability of interferon-alpha-primed dendritic cell to stimulate Th1-type CD4 T-cell response in chronic hepatitis C virus infection.	J Viral Hepat(14:404-412,2007)	消化器内科
Tatsumi T	Injection of IL-12 gene-transduced dendritic cells into mouse liver tumor lesions activates both innate and acquired immunity	Gene Ther (14:863-871, 2007)	消化器内科
Itose I	Involvement of dendritic cell frequency and function in virological relapse in pegylated interferon-alpha ribavirin therapy for chronic hepatitis C patients	J Med Virol(79:511-521,2007)	消化器内科
Irie T	Synergistic antitumor effects of celecoxib with 5-fluorouracil depend on IFN-gamma	Int J Cancer (121:878-883,2007)	消化器内科
Yamaguchi S	Immunotherapy of murine colon cancer using receptor tyrosine kinase EphA2-derived peptide-pulsed dendritic cell vaccines	Cancer(110:1469-1477)	消化器内科
Sakamori R	Signal transducer and activator of transcription 3 signaling within hepatocytes attenuates systemic inflammatory response and lethality in septic mice	Hepatology(46:1564-1573,2007)	消化器内科
Kanada A	Type B Fulminant Hepatitis Is Closely Associated with a Hihly Mutated Hepatitis B Virus Strain	Intervirology(50:349-401,2007)	消化器内科
Yamamoto T	Disturbed gastrointestinal motility and decreased interstitial cells of Cajal in diabetic db/db mice	Journal of Gastroenterology and Hepatology	消化器内科
Nishida T	Geranylgeranylacetone Induces Cyclooxygenase-2 Expression In Cultured Rat Gastric Epithelial Cells through NF- κ B	Dig Dis Sci:52:1890-1896,2007)	消化器内科
Kamada Y	Hypoadiponectinemia accelerates hepatic tumor formation in a nomalcoholic steatohepatitis mouse model	J Hepatol(47:556-5564,2007)	消化器内科
Moriwaki K	A high expression of GDP-fucose transporter in hepatocellular carcinoma is a key factor for increases in fucosylation	Glycobiology (17:1311-1320,2007)	消化器内科

MASAYUKI NAKAMORI	ALTERED mRNA SPLICING OF DYSTROPHIN IN TYPE 1 MYOTONIC DYSTROPHY	Muscle Nerve 36: 251-257, 2007	神経内科・脳卒中科
M. Nakamori	Aberrantly spliced α -dystrobrevin alters α -syntrophin binding in myotonic dystrophy type 1	Neurology 2008(Feb);70:677-685	神経内科・脳卒中科
Nakatsuji Y	Targeting interferons in multiple sclerosis.	Drug Discovery Today 2007, 4: 49-55.	神経内科・脳卒中科
Y.Yagita	Cerebral embolism caused by a left cardiac ventricle metastatic tumor	Neurology 2007,69:407-408	神経内科・脳卒中科
Mihara, M	Sustained prefrontal activation during ataxic gait: a compensatory mechanism for ataxic stroke?	Neuroimage 2007,37, 1338-1345	神経内科・脳卒中科
Watanabe S	Increased affinity for copper mediated by cysteine 111 in forms of mutant superoxide dismutase 1 linked to amyotrophic lateral sclerosis.	Free Radic Biol Med.2007 May 15;42(10):1534-42.	神経内科・脳卒中科
Nagano S	Sensitive, selective, and irreversible inhibition of cyclooxygenase-2 activity by copper.	ChemMedChem 2008 Feb;3(2):223-5.	神経内科・脳卒中科
Saburo Sakoda	Motion analysis of grip and release with fingers using simple magnetic detection system	Review of Scientific Instruments 78, 034302 2007	神経内科・脳卒中科
高橋正紀	筋強直性ジストロフィー症の病態研究の進歩	Annual Review 神経 2008	神経内科・脳卒中科
佐古田三郎	磁気センサを利用した指タップ運動機能評価システム	測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会論文集 2008	神経内科・脳卒中科
佐古田 三郎	人間の指タップ運動計測を目的とした磁気センサの較正法	計測自動制御学会論文集 2008	神経内科・脳卒中科
佐古田 三郎	磁気センサを利用した指タップ運動トレーニング支援システム	日本人間工学会中国・四国支部大会講演論文集 2007	神経内科・脳卒中科
佐古田 三郎	磁気センサと確率ニューラルネットによる指タップ運動のパターン識別	日本生体医工学会大会プログラム・論文集 2007	神経内科・脳卒中科
八木田佳樹	脳保護療法	血栓と循環 2007, 15:182-186	神経内科・脳卒中科
八木田佳樹	虚血性脳卒中一次予防に関するガイドライン(AHA/ASAガイドライン)	脳と循環 2007, 12:265-269	神経内科・脳卒中科
八木田佳樹	脳梗塞におけるRho-kinaseの役割	カレントセラピー 2007, 25: 1026-1029	神経内科・脳卒中科
北川一夫	脳梗塞に対する再生医療ー内在性神経細胞新生を中心にー	脳卒中 2007, 29:755-758	神経内科・脳卒中科
八木田佳樹	AHA/ASA Guideline:Primary Prevention of Ischemic Stroke	International Review of Thrombosis 2007, 2:276-278	神経内科・脳卒中科
三原雅史	歩行運動時の大脳活動	臨床脳波 2008, 50, 142-146	神経内科・脳卒中科

三原雅史	歩行のリハビリテーション	BRAIN MEDICAL 2007, 19, 368-372	神経内科・脳卒中 科
三原雅史	歩行運動時の大脳皮質活動	神経内科 2007, 67, 447-452	神経内科・脳卒中 科
Okumura M.	The long-term outcome of re-resection for recurrent thymic epithelial tumors with reference to the World Health Organization histologic classification system	J Surg Oncol(95:40- 44, 2007)	呼吸器外科
Shiono H	Virtual mediastinoscopy for safer and more accurate mediastinal exploration.	Ann Thorac Surg(84:995-1000, 2007)	呼吸器外科
Sawabata N	Circulating tumor cells in peripheral blood caused by surgical manipulation of non-small cell lung cancer: pilot study using an immunocytology method.	Gen Thorac Cardiovasc Surg(55:189-192, 2007)	呼吸器外科
Inoue M	Cardiopulmonary co-morbidity: a critical negative prognostic predictor for pulmonary resection following preoperative chemotherapy and/or radiation therapy in lung cancer patients.	Gen Thorac Cardiovasc Surg(55:315- 321,2007)	呼吸器外科
Inoue M	Extracorporeal membrane oxygenation with direct central cannulation followed by delayed chest closure for graft dysfunction after lung transplantation: Report of two cases with pulmonary arterial hypertension.	J Thorac Cardiovasc Surg(133:1680- 1681,2007)	呼吸器外科
Hayashi A.	Heterogeneity of immunological features of AChR/MuSK autoantibody-negative myasthenia gravis	J Neuroimmunology(18 9:163-168,2007)	呼吸器外科
Tokunaga T	Late-onset chylothorax following extrapleural pneumonectomy for mesothelioma	Gen Thorac Cardiovasc Surg(55:50-52,2007)	呼吸器外科
Nakagiri T	Thymoma-Associated Graft-Versus-Host Disease-Like Erythroderma -Report of a Case-	J Thorac Oncol(12:1130- 1132,2007)	呼吸器外科
塩野裕之	内視鏡下胸腺摘出術に関する全国調査—日本胸腺研究会アンケート—	日呼外会誌(21:17- 22,2007)	呼吸器外科
徳永俊照	前縦隔内に発生した気管支原性嚢胞の1切除例	日呼外会誌(21:174- 177,2007)	呼吸器外科
Yoshiki Sawa	Journal of Artificial Organs 2006: the year in review.	J Artif Organs. (2007;10(2):53-9)	心臓血管外科
Shigemitsu Iwai	Minimally immunogenic decellularized porcine valve provides in situ recellularization as a stentless bioprosthetic valve.	J Artif Organs(2007; 10(1):29-35)	心臓血管外科
Shigemitsu Iwai	Left ventricular outflow tract after Kawashima intraventricular rerouting.	Asian Cardiovasc Thorac Ann. (2007 Oct;15(5):367-70)	心臓血管外科
Haruhiko Kondoh	Combined strategy using myoblasts and hepatocyte growth factor in dilated cardiomyopathic hamsters.	Ann Thorac Surg. (2007;84(1):134-41)	心臓血管外科
Hiroyuki Nishi	Preoperative assessment of congestive liver dysfunction using technetium-99 m galactosyl human serum albumin liver scintigraphy in patients with severe valvular heart disease	Surg Today.(2007;37(7):5 64-9.)	心臓血管外科
Hiroki Hata	Late complications of gelatin-resorcin-formalin glue in the repair of acute type A aortic dissection.	Ann Thorac Surg.(2007;75(5): 1621-6)	心臓血管外科
Katsukiyo Kitabayashi	Surgical treatment for mitral stenosis in Scheie's syndrome: mucopolysaccharidosis type I-S.	Ann Thorac Surg.(2007;84(2): 654-5)	心臓血管外科

Takashi Yamauchi	Impact of the endoplasmic reticulum stress response in spinal cord after transient ischemia.	Brain Res. (2007; 12;1169:24-33)	心臓血管外科
Shinya Fukui	Torn Cusp in Freestyle Stentless Bioprosthesis Five Years After Implantation: Report of a Case	Surg Today(2007; 37(11):977-979)	心臓血管外科
Koji Takeda	Successful reconstructive surgery for isolated mitral insufficiency associated with williams syndrome: report of a case.	Surg Today(2007; 37(3):237-9)	心臓血管外科
Koji Takeda	Giant circumflex coronary artery aneurysm associated with cystic medial necrosis in a non-Marfan patient.	Ann Thorac Surg. (2007;83(2):668-70)	心臓血管外科
Shunsuke Saito	Abdominal fascial enlargement to relieve obstruction of the duodenum caused by Novacor left ventricular assist system.	J Heart Lung Transplant. (2007; 26(7):759-62)	心臓血管外科
Takeyoshi Ota	Novel method of decellularization of porcine valves using polyethylene glycol and gamma irradiation.	Ann Thorac Surg. (2007;83(4):1501-7)	心臓血管外科
川崎富夫	民事訴訟における公的医療鑑定は何のためにおこなわれるのか	Jurist No.1327 2-6, 2007	心臓血管外科
Ikeda M.	Total splenic vein thrombosis after laparoscopic splenectomy: a possible candidate for treatment.	The American Journal of Surgery (2007;193:21-25)	消化器外科
Nagano H.	Hepatic resection followed by IFN-alpha and 5-FU for advanced hepatocellular carcinoma with tumor thrombus in the major portal branch.	Hepato-Gastroenterology (2007;54:73:172-170)	消化器外科
Kawabata R.	Antibody response against NY-ESO-1 in CHP-NY-ESO-1 vaccinated patients.	Int J Cancer (2007;120:10:2178-2184)	消化器外科
Yamamoto T.	Successful treatment of multiple hepatocellular carcinoma with tumor thrombi in the major portal branches by intraarterial 5-fluorouracil perfusion chemotherapy combined with subcutaneous interferon-alpha and hepatectomy.	Int J Oncol (2007;12:2:150-154)	消化器外科
Nagano H	Patterns and clinicopathologic features of extrahepatic recurrence of hepatocellular carcinoma after curative resection.	Surgery (2007:141:2)	消化器外科
Wada H.	T cell immunomonitoring and tumor responses in patients immunized with a complex of cholesterol-bearing hydrophobized pullulan (CHP) and NY-ESO-1 protein.	Cancer Immunity (2007:7)	消化器外科
Nagano H	Interferon alpha receptors are important for antiproliferative effect of interferon-alpha against human hepatocellular carcinoma cells.	Hepatology Research (2007:37)	消化器外科
Yamasaki M	Involvement of ribonucleotide reductase M1 subunit overexpression in gemcitabine resistance of human pancreatic cancer.	Int J Cancer (2007:120:6)	消化器外科
Yamamoto H	A multivariate analysis of adhesion molecules expression in assessment of colorectal cancer.	J Surg Oncol. (2007:95:8)	消化器外科
Tsujino T.	Stromal myofibroblasts predict disease recurrence for colorectal cancer.	Clin Cancer Res. (2007:13:7)	消化器外科
Monden M.	A histopathological study on combined hepatocellular and cholangiocarcinoma: cholangiocarcinoma component is originated from hepatocellular carcinoma	Hepatogastroenterology (2007:54:74)	消化器外科
Monden M	Postoperative gastrointestinal dysfunction after 2-field versus 3-field lymph node dissection in patients with esophageal cancer	Surgery Today (2007:37:5)	消化器外科
Yamasaki M.	The gene expression profile represents the molecular nature of liver metastasis in colorectal cancer.	Int J Oncol. (2007:30:1)	消化器外科
Monden M	Necl-5/poliovirus receptor interacts in cis with integrin alphaVbeta3 and regulates its clustering and focal complex formation.	J Biol Chem. (2007:282:25)	消化器外科

Fujiwara Y	Gene therapy using ets-1 transcription factor decoy for peritoneal dissemination of gastric cancer.	Int J Cancer. (2007:121:7)	消化器外科
Monden M	Arii S, Okazaki M, Okita K, Omata M, Kojiro M, Takayasu K, Nakanuma Y, Makuuchi M, Matsuyama Y, Monden M, Kudo M.	Hepatol Res. (2007:37:9)	消化器外科
Doki Y	Correlation between tumor blood flow assessed by perfusion CT and effect of neoadjuvant therapy in advanced esophageal cancers.	J Surg Oncol. (2007:96:3)	消化器外科
Doki Y.	Salvage lymphadenectomy of the right recurrent nerve node with tracheal involvement after definitive chemoradiation therapy for esophageal squamous cell carcinoma: report of two cases.	Surg Today. (2007:37:7)	消化器外科
Nagano H	Human equilibrative nucleoside transporter 1, as a predictor of 5-fluorouracil resistance in human pancreatic cancer.	Anticancer Res. (2007:27)	消化器外科
Monden M	Report of the 17th Nationwide Follow-up Survey of Primary Liver Cancer in Japan.	Hepatol Res. (2007:37:9)	消化器外科
Nagano H	Overexpression of MT3-MMP in hepatocellular carcinoma correlates with capsular invasion.	Hepatogastroenterology. (2007:54:73)	消化器外科
Wada H.	Combination therapy of interferon-alpha and 5-fluorouracil inhibits tumor angiogenesis in human hepatocellular carcinoma cells by regulating vascular endothelial growth factor and angiopoietins.	Oncol Rep. (2007:18:4)	消化器外科
Nagano H	Combined intra-arterial 5-fluorouracil and subcutaneous interferon-alpha therapy for highly advanced hepatocellular carcinoma.	Hepatology Research (2007:37:2)	消化器外科
Kobayashi S	Transcriptional regulation of Bim by FoxO3A mediates hepatocyte lipoapoptosis.	J Biol Chem (2007:282:37)	消化器外科
Kobayashi S	Serine 64 phosphorylation enhances the antiapoptotic function of Mcl-1.	J Biol Chem. (2007:282:25)	消化器外科
Kobayashi S	mir-29 regulates Mcl-1 protein expression and apoptosis.	Oncogene. (2007:26:42)	消化器外科
Sekimoto M	Unicentric and multicentric Castleman's disease	The British journal of Radiology(2007)	消化器外科
Doki Y.	Expression level of hepatoma-derived growth factor correlates with tumor recurrence of esophageal carcinoma	Ann Surg Oncol. (2007:14:7)	消化器外科
Monden M	Curved multi-tube device for path-error correction in a needle-insertion system.	Int J Med Robot. (2007:3:2)	消化器外科
Tomimaru Y.	Surgical results of lung cancer with sarcoid reaction in regional lymph nodes.	Jpn J Clin Oncol (2007:37:2)	消化器外科
Tomimaru Y.	Intraductal papillary-mucinous carcinoma of the pancreas with tumor thrombus in the portal vein: a report of two cases.	Hepatogastroenterology. (2007:54:77)	消化器外科
Noda T.	Liver perfusion chemotherapy for selected patients at a high-risk of liver metastasis after resection of duodenal and ampullary cancers.	Annals of Surgery (2007:246:5)	消化器外科
Sekimoto M	Laparoscopic resection for colorectal cancer in Japan	Dis Colon Rectum. (2007:50:10)	消化器外科
Fujiwara Y	Clinical significance of immunohistochemically detected lymph node micrometastasis in patients with histologically node-negative esophageal carcinoma: a multi-institutional study	Esophagus (2007:4)	消化器外科
Kawabata R.	Frequent brain metastasis after chemotherapy and surgery for advanced esophageal cancers.	Hepatogastroenterology. (2007:54:76)	消化器外科

Marubashi S.	Postoperative hyperbilirubinemia and graft outcome in living donor liver transplantation.	Liver Transpl. (2007:13:11)	消化器外科
Marubashi S.	Impact of graft size on postoperative thrombocytopenia in living donor liver transplant.	Arch Surg. (2007:142:11)	消化器外科
Marubashi S.	Detection of AFP mRNA-expressing cells in the peripheral blood for prediction of HCC recurrence after living donor liver transplantation.	Transpl Int. (2007:20:7)	消化器外科
Shimoda M.	Utilization of autologous vein graft for replacement of the inferior vena cava in living-donor liver transplantation for obliterative hepatocavopathy.	Transpl Int. (2007:20:9)	消化器外科
Nagano H.	Interferon-alpha and 5-fluorouracil combination therapy after palliative hepatic resection in patients with advanced hepatocellular carcinoma, portal venous tumor thrombus in the major trunk, and multiple nodules.	Cancer. (2007:110:11)	消化器外科
Wada H.	Complete remission of hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus and lymph node metastases by arterial infusion of 5-fluorouracil and interferon-alpha combination therapy following hepatic resection.	J Gastroenterol. (2007:42:6)	消化器外科
Shimoda M.	Sox17 plays a substantial role in late-stage differentiation of the extraembryonic endoderm in vitro.	J Cell Sci.(2007:120)	消化器外科
Yamamoto H	Quantitative evaluation of vimentin expression in tumour stroma of colorectal cancer.	Br J Cancer.(2007:96:6)	消化器外科
Nishida T	Proteomics-based identification of alpha-enolase as a tumor antigen in non-small lung cancer.	Cancer Science (2007:98)	消化器外科
Nishida T	Circulating tumor cells in peripheral blood caused by surgical manipulation of non-small-cell lung cancer: pilot study using an immunocytology method.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. (2007:55:5)	消化器外科
Nakajima K	Human papillomavirus infection is involved in the development of colonic squamous cell dysplasia in ulcerative colitis-associated carcinogenesis	Inflammatory Bowel Disease(2007:13:10)	消化器外科
Nakajima K	Robotically assisted small intestinal strictureplasty in dogs: A survival study involving 16 Heineke-Mikulicz strictureplasties	Surg Endosc (2007:21:12)	消化器外科
Arai, T.	Association of GSTP1 expression with resistance to docetaxel and paclitaxel in human breast cancers	Eur J Surg Oncol	乳腺内分泌外科
Kagara, N.	Zinc and its transporter ZIP10 are involved in invasive behavior of breast cancer cells	Cancer Science	乳腺内分泌外科
Maruyama, N.	Clinicopathologic Analysis of Breast Cancers with PIK3CA Mutations in Japanese Women	Clin Cancer Res	乳腺内分泌外科
Miyoshi, Y.	Low nuclear grade but not cell proliferation predictive of pathological complete response to docetaxel in human breast cancers	J Caner Res Clin Oncol	乳腺内分泌外科
Nakayama, S.	Growth-inhibitory effect of adiponectin via adiponectin receptor 1 on human breast cancer cells through inhibition of S-phase entry without inducing apoptosis	Breast Cancer Res Treat	乳腺内分泌外科
Naoi, Y.	Connexin26 expression is associated with lymphatic vessel invasion and poor prognosis in human breast cancer	Breast Cancer Res Treat	乳腺内分泌外科
Ooe, A.	Possible involvement of CCT5, RGS3, and YKT6 genes up-regulated in p53-mutated tumors in resistance to docetaxel in human breast cancers	Breast Cancer Res Treat	乳腺内分泌外科

Takahashi, Y.	Low LATS2 mRNA level can predict favorable response to epirubicin plus cyclophosphamide, but not to docetaxel, in breast cancers	J Cancer Res Clin Oncol	乳腺内分泌外科
Takahata, C.	Demonstration of Adiponectin Receptors 1 and 2 mRNA expression in human breast cancer cells	Cancer Lett	乳腺内分泌外科
岩月幸一	Alternative denervation using laser irradiation in lumbar facet syndrome.	Laser Surg Med 39:225-229, 2007	脳神経外科
岩月幸一	Bilateral interlaminar fenestration and unroofing for the decompression of nerve roots by using a unilateral approach in lumbar canal stenosis	Surg Neurol 68:487-492, 2007	脳神経外科
岩月幸一	Percutaneous laser disc decompression for lumbar disc hernia: Indications based on Lasague's Sign	Photomed Laser Surg 25:40-44, 2007	脳神経外科
木下学	Active of Bak in ultrasound-induced, JNK- and p38-independent apoptosis and its inhibition by Bcl-2	Biochem Biophys Res Commun 353:515-521, 2007	脳神経外科
木下学	Key Factors That Affect Sonoporation Efficiency in vitro Settings; The Importance of Standing Wave in Sonoporation	Biochem Biophys Res Commun 359:860-865, 2007	脳神経外科
貴島晴彦	Motor cortex stimulation in patients with deafferentation pain: Activation of the posterior insula and thalamus.	J Neurosurg 107:43-48, 2007	脳神経外科
中村 元	Frequency and characteristics of perfusion change accompanying periinfarct depolarization in focal cerebral ischemia.	Stroke 38:560, 2007	脳神経外科
大西諭一郎	Neuroendoscopically assisted cyst-cisternal shunting for a quadrigeminal arachnoid cyst causing typical trigeminal neuralgia.	Minim Invasive Neurosurg 50:124-127, 2007	脳神経外科
大西諭一郎	Cerebellar pilocytic astrocytoma extending to the extra-axial space.	Nervous System in Children 32:226-230, 2007	脳神経外科
押野 悟	Magnetoencephalographic analysis of cortical oscillatory activity in patients with brain tumors: Synthetic aperture magnetometry (SAM) functional imaging of delta band activity.	NeuroImage 34:957-964, 2007	脳神経外科
齋藤洋一	Reduction of intractable deafferentation pain due to spinal cord or peripheral lesion by high-frequency repetitive transcranial magnetic stimulation of the primary motor cortex.	J Neurosurg 107:555-559, 2007	脳神経外科
齋藤洋一	Efficacy of spinal cord stimulation of on post-stroke pain.	Pain Research 22:123-126, 2007	脳神経外科
谷 直樹	Motor cortex stimulation for levodopa-resistant akinesia: Case report.	Mov Disord 15:1645-1649, 2007	脳神経外科
Ohta H	Near-maximal expansions of hematopoietic stem cells in culture using NUP98-HOX fusions.	Exp Hematol (2007, 35, 5)	小児科
Murakami M	A case of persistent hyperinsulinemic hypoglycemia of infancy: Successfully managed with subcutaneous octreotide injection and nocturnal intravenous glucose supply.	Clinical Pediatric Endocrinology (2007, 16, 3)	小児科
Kawai M	Wnt/Lrp/beta-catenin signaling suppresses adipogenesis by inhibiting mutual activation of PPARgamma and C/EBPalpha.	Biochem Biophys Res Commun (2007, 363, 2)	小児科
Araori H	Sonographic femur length to trunk cross area ratio: prediction of fetal outcome in 30 cases in which micromelia was suspected.	J Obstet Gynaecol Res (2007, 33, 3)	小児科

Takahashi K	Hypoxia induces alteration of bone morphogenetic protein receptor signaling in pulmonary artery endothelial cell.	Pediatr Res (2007, 61, 4)	小児科
Ohata Y	A case of primary hyperparathyroidism in childhood found by a chance hematuria.	Clin Pediatr Endocrinol (2007, 16, 1)	小児科
Kanekiyo T	Lipocalin-type prostaglandin D synthase/beta-trace is a major amyloid beta-chaperone in human cerebrospinal fluid.	Proc Natl Acad Sci USA (2007, 104, 15)	小児科
Mohri I	Hematopoietic prostaglandin D synthase and DP1 receptor are selectively upregulated in microglia and astrocytes within senile plaques from human patients and in a mouse model of Alzheimer disease.	J Neuropathol Exp Neurol (2007, 66, 6)	小児科
Taniguchi H	Early induction of neuronal lipocalin-type prostaglandin D synthase after hypoxic-ischemic injury in developing brains.	Neurosci Lett (2007, 420, 1)	小児科
Taniguchi H	Prostaglandin D2 protects neonatal mouse brain from hypoxic ischemic injury.	J Neurosci (2007, 27, 16)	小児科
Tamura K	Genetic association of a polymorphism of the cAMP-responsive element binding protein-binding protein with steroid-induced osteonecrosis after kidney transplantation.	J Bone Miner Metab (2007, 25, 5)	小児科
Kagitani-Shimono K	Peripheral neuropathy in the twitcher mouse: accumulation of extracellular matrix in the endoneurium and aberrant expression of ion channels.	Acta Neuropathol (2008, 115, 5)	小児科
Mohri I	Restless legs syndrome (RLS): An unrecognized cause for bedtime problems and insomnia in children.	Sleep Med (2008, 9, 6)	小児科
Miyoshi Y	Hepatitis C virus infection and interferon therapy in patients with Down syndrome.	Pediatrics international (2008, 50, 1)	小児科
Namba N	Clinical phenotype and endocrinological investigations in a patient with a mutation in the MCT8 thyroid hormone transporter.	Eur J Pediatr (2008, 167, 7)	小児科
Kato-Nishimura K	Body weight reduction by CPAP treatment in a bedridden patient.	Sleep Med (2008, 9, 2)	小児科
Yamagishi Y	Varicella-Zoster Virus Glycoprotein M Homolog is Glycosylated, Expressed on the Viral Envelope, and Functions in Viral Cell-to-Cell Spread.	Journal of Virology (2008, 82, 2)	小児科
富松 拓治	Fetal cerebral oxygenation: the role of maternal hyperoxia with supplemental CO2 in sheep	Am J Obstet Gynecol. (2007/4 196(4))	産婦人科
金川 武司	Level of S100B protein expression in the amnion at various gestational ages in the third trimester of normal pregnancies	Acta Obstet Gynecol Scan (2007/8 86(8))	産婦人科
富松 拓治	Maternal caffeine administration and cerebral oxygenation in near-term fetal sheep	Reprod Sci (2007/9 14(6))	産婦人科
衣笠 友基子	Relationship between human tumor-associated antigen RCAS1 and gestational diabetes mellitus	Am J Reprod Immunol (2007/11 58(5))	産婦人科
衣笠 友基子	The human tumor-associated antigen RCAS1 in pregnancies complicated by pre-eclampsia	J Reprod Immunol (2008/1 77(1))	産婦人科
宮武 崇	B7-H4(DD-O110) is overexpressed in high risk uterine endometrioid adenocarcinoma and inversely correlated with tumor T-cell infiltration.	Gynecol Oncol 106(1) 119-27	産婦人科
宮武 崇	Clonality Analysis and HPV Infection in Squamous Metaplasia and Atypical Immature Metaplasia of Uterine Cervix: Is Atypical Immature Metaplasia a Precursor to CIN 3?	International Journal of Gynecological Pathology(IJGP) 26(2) 180-7	産婦人科

宮武 崇	Down-regulation of insuline-like growth factor binding protein-5 (IGFBP-5):novel maker for cervical carcinogenesis	International Journal of Cancer 120 2068-2077	産婦人科
榎本 隆之	産婦人科外来ベストナビゲーション—ここが聞きたい105例の対処と処方 V腫瘍【癌治療の副作用】 抗癌剤治療後に抹消神経障害を起こした患者です.	臨床婦人科産科 第61巻 第4号 631-633	産婦人科
藤田 征巳	当科における若年子宮頸癌の臨床病理学的検討	産婦人科の進歩 第59巻2号 102-104	産婦人科
榎本 隆之	産婦人科外来ベストナビゲーション—ここが聞きたい105例の対処と処方 V腫瘍【癌治療の副作用】 放射線治療中の子宮癌の患者です.何度も下痢がみられます.	臨床婦人科産科 第61巻 第4号 623-625	産婦人科
榎本 隆之	産婦人科外来ベストナビゲーション—ここが聞きたい105例の対処と処方 V腫瘍【癌治療の副作用】 放射線治療中の副作用としてイレウス症状を呈した患者です.	臨床婦人科産科 第61巻 第4号 627-629	産婦人科
上田 豊	Fgf8 is essential for development of the male reproductive tract.	NIH FARE 2008 (the Fellows Award for Research Excellence competition 2008)	産婦人科
上田 豊	【卵巣癌3】組織型を考慮した薬剤選択の必要性和その有用性	臨床婦人科産科 第62巻 第5号 728-731	産婦人科
森重健一郎	Geranylgeranylacetone inhibits ovarian cancer progression in vitro and in vivo	Biochem Biophys Res Commun (356:72-77) 4	産科婦人科
森重健一郎	Fasudil inhibits vascular endothelial growth factor-induced angiogenesis in vitro and in vivo	Mol Can Ther (6:1517-1525) 4	産科婦人科
武田卓	Hypoxia represses the differentiation of Rcho-1 rat trophoblast giant cells	Gynecol Obstet Invest (63:188-194) 5	産科婦人科
澤田健二郎	Peripheral quantitative computed tomography (pQCT) is useful for monitoring bone mineral density of the patients who receive hormone replacement therapy	Maturitas(56:343-349) 4	産科婦人科
馬淵誠士	RAD001 inhibits human ovarian cancer cell proliferation, enhances cisplatin-induced apoptosis, and prolongs survival in an ovarian cancer model	Clin Cancer Res (13:4261-4270) 7	産科婦人科
坂田正博	Involvement of RelA-associated inhibitor (RAI) in regulation of trophoblast differentiation via interaction with transcriptional factor Sp1	Endocrinol (148:5803-5810) 12	産科婦人科
荻田和秀	緊急帝王切開術に要する時間の実態-大阪府下病院調査より-	産婦人科治療	産科婦人科
筒井建紀	妊娠初期マウス子宮へのTIMP3遺伝子導入は血圧を上昇させる	日本妊娠高血圧症学会雑誌	産科婦人科
木村 正	発熱のため産褥に子宮筋腫核出手術を必要とした一例	産婦人科の進歩	産科婦人科
筒井建紀	アロマターゼ阻害剤と排卵誘発 回答	産婦人科の進歩	産科婦人科
筒井建紀	子宮内膜の機能と生殖医療-その最前線-	産婦人科の実際	産科婦人科

荻田和秀.	胎児の状態を確認する手技 胎児の肺成熟の評価(マイクロバブルテスト)	ペリネイタルケア	産科婦人科
片山一朗	皮膚の免疫応答から見たアトピー性皮膚炎の治療:紫外線療法の考え方とその展望	皮膚の科学(2007) (6)1-5	皮膚科
片山一朗	植物による皮膚炎	皮膚病診療(増)皮膚炎をおこす植物の図鑑(2007):4-13	皮膚科
片山一朗	Suplatast/tacrolimus combination therapy for refractory facial erythema in adult patients with atopic dermatitis: a meta-analysis study.	Allergol Int. (2007) 56(3):269-75	皮膚科
片山一朗	Airborne contact dermatitis due to Japanese cedar pollen.	Contact Dermatitis. (2007) 56(4):224-8	皮膚科
片山一朗	Akt activation induces epidermal hyperplasia and proliferation of epidermal progenitors.	Oncogene. (2007) 19:26(33):4882-8.	皮膚科
片山一朗	高齢者の乾癬患者における治療コンプライアンスおよびQOLの実際	日本皮膚科学会雑誌(2007)117:791-800	皮膚科
佐野榮紀	Impact of Stat3 activation upon skin biology: A dichotomy of its role between homeostasis and diseases	J Dermatol Sci(2007)50:1-14	皮膚科
金田真理	フアブリー病の酵素補充療法 効果、安全性、問題点	日本皮膚科学会雑誌(2007),117(5);809-814	皮膚科
乾 重樹	Androgen Receptor Co-Activator Hic-5/ARA55 as a Molecular Regulator of Androgen Sensitivity in Dermal Papilla Cells of Human Hair Follicles.	Journal of Investigative Dermatology(2007) 127;2302-2306	皮膚科
伊藤孝一	若年性関節リウマチの経過中・BLAU症候群と診断された小児例	皮膚診療(2007) 29:559-562	皮膚科
室田浩之	慢性蕁麻疹に対する抗ヒスタミン薬のかゆみに対する効果とQOLによる評価 塩酸フェキソフェナジンと塩酸オロパタジンの比較	Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology(2007),1: 63-70	皮膚科
澄川靖之	Survey of atopic dermatitis and skin barrier functions in Japanese and Chinese school students	アレルギー(2007) 56(10):1270-5	皮膚科
梅垣知子	Differential Regulation of Karyopherin α 2 Expression by TGF- β 1 and IFN γ in Normal Human Epidermal Keratinocytes: Evident Contribution of KPNA2 for Nuclear Translocation of IRF-1.	Journal of Investigative Dermatology(2007) 127;1456-1464	皮膚科
寿 順久	Case of urticaria due to cochineal dye in red-colored diet	アレルギー 2007 Dec;56(12):1510-4.	皮膚科
花房崇明	Intractable wounds caused by arteriosclerosis obliterans with end-stage renal disease treated by aggressive debridement and epidermal grafting	J Am Acad Dermatol(2007)57(2):322-6.	皮膚科
花房崇明	Intractable wounds caused by calcific uremic arteriopathy treated with bisphosphonates.	J Am Acad Dermatol(2007)57(6):1021-1025.	皮膚科
花房崇明	Intractable wounds from a herpes simplex infection in an immunosuppressed patient with rheumatoid arthritis.	Arch Dermatol (2007.10) Arch Dermatol	皮膚科

馬淵恵理子	Oral steroid improves bullous pemphigoid-like clinical manifestations in non-Herlitz junctional epidermolysis bullosa with COL17A1 mutation	Br J Dermatol.(2007)157(3):596-8.	皮膚科
中村敏明	尋常性乾癬のPUVA-bath療法—入院及び外来での一貫した治療成績—	皮膚の科学(2007)(6)292-299	皮膚科
寺尾美香	A case of dermatomyositis complicated with pneumomediastinum	Mod Rheumatol(2007)17:156-160	皮膚科
北場 俊	アトピー性皮膚炎におけるTh2サイトカイン阻害剤投与によるIgE産生抑制効果の検討	皮膚の科学(2007),6(s8);8-13	皮膚科
北場 俊	アトピー素因を有する円形脱毛症におけるトシル酸スプラスト(アイピーディー)の効果	皮膚の科学(2007)6(s8);25-28	皮膚科
北場 俊	樹状細胞の機能とコレステロール	臨床免疫アレルギー科(2007);48(6)	皮膚科
高橋祐史	表皮母斑様の皮疹を呈した小児皮膚筋炎	皮膚診療(2007)29:575-578	皮膚科
山口裕史	The regulation of skin pigmentation.	J Biol Chem(2007)282(38):27557-27561.	皮膚科
山口裕史	The effects of dickkopf 1 (DKK1) on gene expression and Wnt signaling by melanocytes: mechanisms underlying its suppression of melanocyte function and proliferation.	J Invest Dermatol(2007)127(5):1217-1225	皮膚科
Ando Wataru	Cartilage repair using an in vitro generated scaffold-free tissue-engineered construct derived from porcine synovial mesenchymal stem cells.	Biomaterials(28巻36号 2007年1月)	整形外科
Hananouchi Takehito	Preoperative templating of femoral components on plain X-rays. Rotational evaluation with synthetic X-rays on ORTHODOC	Arch Orthop Trauma Surg(127巻5号 2007年7月)	整形外科
Sahara Wataru.	The three-dimensional motions of glenohumeral joint under semi-loaded condition during arm abduction using vertically open MRI	Clin Biomech(22巻3号 2007年3月)	整形外科
Arimitsu Sayuri	A three-dimensional quantitative analysis of carpal deformity in rheumatoid wrists	J Bone Joint Surg (Br) (89B巻4号 2007年4月)	整形外科
Sugano Nobuhiko	Mid-term results of cementless total hip arthroplasty using a ceramic-on-ceramic bearing with and without computer navigation.	J Bone Joint Surg (Br) (89B巻4号 2007年4月)	整形外科
Iwai Takao	Low-intensity pulsed ultrasound increases bone ingrowth into porous hydroxyapatite ceramic	J Bone Miner Metab (25巻6号 2007年10月)	整形外科
Moritomo Hisao	2007 IFSSH Committee Report of Wrist Biomechanics Committee: Biomechanics of the so-called "dart-throwing" motion of the wrist	J Hand Surg (Am) (32巻 2007年10月)	整形外科
Sahara Wataru	Three-dimensional clavicular and acromioclavicular rotations during arm abduction using vertically open MRI	J Orthop Res (25巻9号 2007年)	整形外科
Tateishi Kousuke	The immunosuppressant FK506 promotes development of the chondrogenic phenotype in human synovial stromal cells via modulation of the Smad signaling pathway.	Osteoarthritis Cartilage(15巻 2007年)	整形外科
Nishi Takashi	Disorders of acetabular labrum and articular cartilage in hip dysplasia: evaluation using isotropic high-resolution CT arthrography with sequential radial reformation.	Osteoarthritis Cartilage(18巻3号 2007年)	整形外科
武田 雅俊	Biological markers as outcome measures for Alzheimer's disease interventions—real problems and future possibilities	Int Psychogeriatr 19(3):391-400, 2007	神経科精神科

武田 雅俊	Gene expression in the peripheral leukocytes and association analysis of PDLIM5 gene in schizophrenia	Neurosci Lett 415:28-33, 2007	神経科精神科
武田 雅俊	Biomarkers in the diagnosis of Alzheimer's Disease	Diagnostic Issues in Dementia APA, 2007, pp.99-	神経科精神科
武田 雅俊	Peripheral ethanolamine plasmalogen deficiency: A logical causative factor in Alzheimer's disease and dementia.	J Lipid Res,48: 2485-2498, 2007	神経科精神科
武田 雅俊	Lack of aging effect on prepulse inhibition and habituation of the acoustic startle response in patients with schizophrenia	Psychogeriatrics 7(4):A33-34 2007	神経科精神科
工藤 喬	Neurodegenerative dementias involving aberrant protein aggregation	Psychogeriatrics 7: 114-117, 2007	神経科精神科
工藤 喬	Hematopoietic Prostaglandin D synthase and DP1 receptor are selectively up-regulated in microglia and astrocytes within senile plaques from human patients and in amouse model of Alzheimer's disease	J Neuropath Exp,66(6),469-480,2007	神経科精神科
工藤 喬	Involvement of endoplasmic reticulum stress after middle cerebral artery occlusion in mice	Neuroscience,147(4), 957-967, 2007	神経科精神科
数井 裕光	Frontal-lobe syndrome and psychosis after damage to the brainstem dopaminergic nuclei	J Neurol Sci 260(1-2):271-4,2007	神経科精神科
福永 知子	Neuropsychological test for the evaluation of dementia in the elderly:The Nishimura dementia test(ND Test)	Psychogeriatrics 7(4):A23, 2007	神経科精神科
岩瀬 真生	The experience of quetiapine use for Japanese patients with psychotic symptoms	Psychogeriatrics 7(4):A34 2007	神経科精神科
田上 真次	Regulation of Notch signaling by dynamic changes in the precision of S3 cleavage of Notch-1	Molecular and Cellular Biology,28(1),165-	神経科精神科
石井 良平	Rhythmic brain activities related to singing in humans	Neuroimage 34(1):426-34 2007	神経科精神科
石井 良平	The value of routine digital EEG recordings for elderly psychiatric patients	Psychogeriatrics 7(4):A46 2007	神経科精神科
石井 良平	Neural correlates of interictal episodic psychosis in two elderly epilepsy patients	Psychogeriatrics 7(4):A46 2007	神経科精神科
石井 良平	Functional connectivity of electroencephalogram in mild Alzheimer's disease	Psychogeriatrics 7(4):A46-47 2007	神経科精神科
森原 剛史	Omega-3 Fatty Acid Docosahexaenoic Acid Increases Sorla/LR11, a Sorting Protein with Reduced Expression in Sporadic Alzheimer Disease (AD): Relevance to AD Prevention	J Neurosci,27(52):14 299-307,2007	神経科精神科
木村 修代	Memory and physical Mobility in physically and cognitively independent elderly people	Geriatrics and Gerontology International 7 (3):	神経科精神科
木村 亮	The DYRK1A gene, encoded in chromosome 21 Down syndrome critical region, bridges between β -amyloid production and tau phosphorylation in Alzheimer disease	Hum Mol Genet,16:15-23, 2007	神経科精神科
嚙地 道代	Magnetoencephalographic study of visual hallucination in Charles Bonnet syndrome	Psychogeriatrics 7(4):A45-46 2007	神経科精神科
今村亮一	Carbonylated erythropoietin protects the kidneys from ischemia-reperfusion injury without stimulating erythropoiesis	Biochemical and Biophysical Research Communications 353:786-792, 2007	泌尿器科

岡 大三	Sesquiterpene lactone parthenolide suppresses tumor growth in a xenograft model of renal cell carcinoma by inhibiting the activation of NF- κ B	Int. J. Cancer 120:2576-2581, 2007	泌尿器科
今村亮一	Erythropoietin Protects the Kidneys Against Ischemia Reperfusion Injury by Activating Hypoxia Inducible Factor-1 α	Transplantation 83(10):1371-1379, 2007 May	泌尿器科
野々村祝夫	Paclitaxel, ifosfamide, and nedaplatin (TIN) salvage chemotherapy for patients with advanced germ cell tumors	Int. J. Urol. 14(6):527-531, 2007 June	泌尿器科
宮川 康	Differential brain processing of audiovisual sexual stimuli in men: Comparative positron emission tomography study of the initiation and maintenance of penile erection during sexual arousal	NeuroImage 36:830-842, 2007 July	泌尿器科
井上 均	Somatic mutations of the von Hippel-Lindau disease gene in renal carcinomas occurring in patients with long-term dialysis	Nephrol Dial Transplant 22:2052-2055, 2007	泌尿器科
松岡庸洋	Isolation and Characterization of the Spermatid-Specific Smrp1 Gene Encoding a Novel Manchette Protein	Molecular Reproduction and Development 75:967-975, 2008	泌尿器科
辻村 晃	無精子症の診断と治療 —適応とその限界—	泌尿器外科 20(5):633-638, 2007	泌尿器科
辻村 晃	思春期における精巣静脈瘤	思春期学 Vol. No.3:306-309, 2007	泌尿器科
Kanayama S	Analysis of angiogenesis induced by cultured corneal and oral mucosal epithelial cell sheets in vitro	Exp Eye Res. 85:772-81, 2007	眼科学
Koh S	Serial measurements of higher-order aberrations after blinking in patients with dry eye	Invest Ophthalmol Vis Sci. 49:133-138, 2008	眼科学
Kusaka S	Orbital infection following posterior subtenon triamcinolone injection	Acta Ophthalmol Scand (2007; 85:692-693)	眼科学
Okawa Y	Optical imaging to evaluate retinal activation by electrical currents using suprachoroidal-transretinal stimulation	Invest Ophthalmol Vis Sci (2007; 48: 4777-84)	眼科学
Kamei M	Scavenger Receptors for Oxidized Lipoprotein in Age-related Macular Degeneration	Invest Ophthalmol Vis Sci, 48:1801- 1807, 2007	眼科学
Yamamoto T	Increased retinal toxicity of intravitreal tissue plasminogen activator in a central retinal vein occlusion model	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. 246:509-14, 2008	眼科学
Du ZJ	Coordinated expression of Ets-1, pERK1/2, and VEGF in retina of streptozotocin-induced diabetic rats	Ophthalmic Res. 39:224-31, 2007	眼科学
Suzuki M	Oxidized Phospholipids in the Macula Increased with Age and in Eyes with Age-related Macular Degeneration	Mol Vis, 13:772-778, 2007	眼科学
Sayanagi K	Photoreceptor inner and outer segment defects in myopic foveoschisis.	Am J Ophthalmol (2008年 3月、145巻 5号)	眼科学
Sayanagi K	Different fundus autofluorescence patterns of retinoschisis and macular hole retinal detachment in high myopia.	Am J Ophthalmol. (2007年8月、144巻2 号)	眼科学

Sayanagi K	Residual indocyanine green fluorescence pattern after vitrectomy for idiopathic macular hole with internal limiting membrane peeling.	Br J Ophthalmol. (2007年 7月、91巻7号)	眼科学
生野 恭司	強度近視眼底研究における現時点での理解と問題点	日本眼科学会雑誌 (2008年2月、112巻2号)	眼科学
生野 恭司	治療手技の進歩 高度近視による黄斑病変(総説)	あたらしい眼科(2007年12月、24巻増刊号)	眼科学
Yusuke Oshima	Self-Retaining 27-Gauge Transconjunctival chandelier endoillumination for panoramic viewing during vitreous surgery	Am J Ophthalmol (2007;143:166-167)	眼科学
Yusuke Oshima	Pars plana vitrectomy with peripheral retinotomy following preoperative intravitreal tissue plasminogen activator: a modified procedure to drain massive subretinal hemorrhage	Br J Ophthalmol (2007;91:193-198)	眼科学
Yusuke Oshima	Chandelier retroillumination-assisted torsional oscillation for cataract surgery in patients with severe corneal opacity.	Journal of Cataract & Refractive Surgery (2007;33;2018-2022)	眼科学
Tsujikawa, Motokazu	Age at onset curves of retinitis pigmentosa	Arch Ophthalmol. 2008Mar;126(3)	眼科学
Tsujikawa, Motokazu	Mechanism of positioning the cell nucleus in vertebrate photoreceptors	Proc Natl Acad Sci U S A. 2007 Sep 11;104(37):	眼科学
Gomi, Fumi	Efficacy of intravitreal bevacizumab for polypoidal choroidal vasculopathy.	Br J Ophthalmol. 2008 Jan;92(1):	眼科学
Gomi, Fumi	Angiographic lesion of polypoidal choroidal vasculopathy on indocyanine green and fluorescein angiography	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. 2007 Oct;245(10)	眼科学
Miki A	A case of iridoschisis associated with plateau iris configuration	Jpn J Ophthalmol(51:390-391, 2007)	眼科学
三木篤也	狭隅角眼に対する白内障手術前後の前房形状解析	日本眼科紀要 (58:487-492, 2007)	眼科学
三木篤也	大阪大学眼科における選択的レーザー線維柱帯形成術の成績	日本眼科紀要 (58:493-498, 2007)	眼科学
高橋亜矢子	Hydrogen peroxide increases GABAergic mIPSC through presynaptic release of calcium from IP3 receptor-sensitive stores in spinal cord substantia gelatinosa neurons	European Journal of Neuroscience(2007 :25)	麻酔科
高橋亜矢子	p38 mitogen-activated protein kinase independent SB203580 block of H2O2-induced increase in GABAergic mIPSC amplitude	NEUROPHARMACOLOGY AND NEWROTOXICOLOGY(2007:18)	麻酔科
住谷昌彦	SCS刺激電極の逆行性挿入による傍神経根刺激が有用であった一例	Medtronic(2007)	麻酔科
住谷昌彦	幻肢痛とRamachandranの鏡	痛みと臨床 (2007:7)	麻酔科
柴田政彦	慢性疼痛に対する認知行動療法	Journal of clinical rehabilitation(2007:16)	麻酔科
柴田政彦	CRPSの概念とその治療戦略	総合リハビリテーション(2007:35)	麻酔科
安部剛志	難治性疼痛に対する鏡療法の認知行動療法的意義	慢性疼痛(2007:26)	麻酔科

植田一吉	Local Anesthetics Have Different Mechanisms and Sites of Action at Recombinant 5-HT ₃ Receptors	Regional Anesthesia and Pain Medicine(2007:32)	麻酔科
Usui N.	Relationship between L/T ratio and LHR in the prenatal assessment of pulmonary hypoplasia in congenital diaphragmatic hernia	Pediatr Surg Int (2007年10月、23巻10号)	小児成育外科
Soh H.	Hypoxia upregulates amino acid transport in a human neuroblastoma cell line.	J Pediatr Surg (2007年4月、42巻4号)	小児成育外科
Nara K.	Silencing of MYCN by RNA interference induces growth inhibition, apoptotic activity and cell differentiation in a neuroblastoma cell line with MYCN amplification	Int J Oncol (2007年5月、30巻5号)	小児成育外科
Ihara Y.	Effect of blocking the mucosal addressin cell adhesion molecule-1(MAdCAM-1) in a rat small intestinal transplantation model	Transplant Immunology (2007年6月、17巻4号)	小児成育外科
Koichi Tomita	Postoperative Seroma Formation in Breast Reconstruction with Latissimus Dorsi Flaps - A retrospective study of 174 consecutive cases-	Ann Plast Surg (2007,59(2)9	形成外科
Kenji Yano	Options for immediate breast reconstruction following skin-sparing mastectomy	Breast Cancer (2007,14(4))	形成外科
酒井美緒	HIV感染症における中枢神経病変の画像診断.	日本医事新報 (4390:53-56, 2007)	放射線科
藤田典彦	I-5-4 節 脳機能イメージング：解析法と生理的意味.	非侵襲可視化技術ハンドブック:ナノ・バイオ・医療 から情報システムまで(pp 67-73, 2007)	放射線科
富山憲幸	胸腺上皮性腫瘍	肺癌(47(2):181-185, 2007)	放射線科
富山憲幸	肺生検研究会ステートメント	IVR会誌(22(2):110-115, 2007)	放射線科
梁川雅弘	第7章FDG PET-CTによるリンパ節転移診断	臨床医のためのクリニカルPET-病期・病態診断のためのガイドブック, 先端医療技術研究所(156-160, 2007)	放射線科
大須賀慶悟	肝動脈塞栓材・多孔性ゼラチン粒(ジェルパート)のマイクロカテーテル通過性に関する検討.	癌と化学療法(34(1):59-64, 2007)	放射線科
大須賀慶悟	精索静脈瘤 経皮的塞栓術.	「男性不妊症の臨床」岩本晃明、松田公志 編. メジカルビュー社、東京 (p170-175,2007)	放射線科
金 東石	T2 (ss) 胆嚢癌の診断法と外科治療方針の問題点 - CT (MDCT) 診断 -.	胆と膵(28(8): 557-562, 2007)	放射線科
巽 光朗	腫瘍PET-CTの実際(連載3回分).	臨床核医学(40: 20-23, 50-53, 87-90, 2007)	放射線科
中本 篤	動脈塞栓術とF-Fバイパス術の併用が有用であった外腸骨動脈尿管瘻の一例	日本IVR学会誌(22(4): 461-464)	放射線科
堀 雅敏	MRIの臨床応用 - Update 2007 - 1. 3T-MRIの臨床応用. 1-4. 腹部のMRI診断 - 3Tと1.5Tとの比較.	日獨医報(52(1): 39-46,2007)	放射線科

堀 雅敏	「画像フュージョンソフト」	臨床医のためのクリニカルPET - 病期・病態診断のためのガイドブック -、先端医療技術研究所、東京(2007.6.27. pp.80-84)	放射線科
堀 雅敏	3T MRIの臨床 婦人科.	臨床画像 (23(11): 1310-1317, 2007)	放射線科
前田 登	特集/肝胆膵がんと化学療法のすべて 肝疾患:カテーテル治療としての化学療法 TACEにおける抗癌剤一併用する抗癌剤とその効果一	肝胆膵 (55(5): 805-812, 2007)	放射線科
Fujita N	Chapter VI "Quantitative Aspects of BOLD Functional MRI"	Reearch Progress in Biotechnology, (pp 172-190, 2007)	放射線科
Daimon T	Acute eosinophilic pneumonia: Thin-section CT findings in 29 patients.	Eur J Radiol.(2007; in press)	放射線科
Honda O	Computer-assisted lung nodule volumetry from multi-detector row CT: Influence of image reconstruction parameters.	Eur J Radiol. (62: 106-113, 2007)	放射線科
Honda O	Pulmonary Nodules: 3D Volumetric Measurement with Multidetector CT Effect of Intravenous Contrast Medium.	Radiology.(245: 881-889, 2007)	放射線科
Honda O	Pulmonary cavitory nodules on computed tomography: differentiation of malignancy and benignancy.	J Comput Assist Tomogr. (31: 943-949, 2007)	放射線科
Natsag J	Preoperative assessment of thymic veins on multidetector row CT: optimization of contrast material volume.	Radiat Med. (25: 202-210, 2007)	放射線科
Sumikawa H	Volume histogram analysis for lung thin-section CT: Differentiation between usual interstitial pneumonia and nonspecific interstitial pneumonia.	J Comput Assist Tomogr. (31: 936-942, 2007)	放射線科
Sumikawa H	Pulmonary adenocarcinomas with ground-glass attenuation on thin-section CT: Quantification by three-dimensional image analyzing method.	Eur J Radiol. (65: 104-111, 2008)	放射線科
Sumikawa H	Computed tomography findings in pathological usual interstitial pneumonia: Relationship to survival.	Am J Respir Crit Care Med. (2007; in press)	放射線科
Tomiyama N	Anterior mediastinal tumors: Diagnostic accuracy of CT and MRI.	Eur J Radiol. (2007; in press)	放射線科
Yanagawa M	Thin-section CT of lung without ECG gating: 64-detector row CT can markedly reduce cardiac motion artifact which can simulate lung lesions.	Eur J Radiol. (2007; in press)	放射線科
Tatsumi M	18F-FDG PET/CT in evaluating non-CNS pediatric malignancies.	J Nucl Med (48: 1923-1931, 2007)	放射線科
Suzuki O	Novel correction methods as alternatives for the six-dimensional correction in CyberKnife treatment	Radiat Med (25:31-37, 2007)	放射線治療科
Yamazaki H	Comparison of three major radioactive sources for brachytherapy used in the treatment of node negative T1-T3 oral tongue cancer: influence of age on outcome	Anticancer Res (27: 491-497, 2007)	放射線治療科
Yoshioka Y	Prostate Risk Index (PRIx) as a new method of risk classification for clinically localized prostate cancer	Strahlenther Onkol (183:490-496, 2007)	放射線治療科
Ogawa H	Unmanipulated HLA 2-3 antigen-mismatched (haploidentical) bone marrow transplantation using only pharmacological GVHD prophylaxis	Experimental Hematology (36: 1-8, 2008)	放射線治療科

Yamazaki H	Impact of mitochondrial DNA on hypoxic radiation sensitivity in human fibroblast cells and osteosarcoma cell lines	Oncol Rep (19: 1545-1549, 2008)	放射線治療科
榎本圭祐	Nuclear imaging of osteoma.	Clin Nucl Med. 2008 Feb;33(2):135-6.	核医学診療科
金井泰和	N-isopropyl-4-[(123I)]iodoamphetamine ((123I)-IMP) products: a difference in radiochemical purity, unmetabolized fraction, and octanol extraction fraction in arterial blood and regional brain uptake in rats.	Ann Nucl Med. 2007 Sep;21(7):387-91.	核医学診療科
島本博彰	Abdominal Tuberculosis: peritoneal involvement shown by F-18 FDG PET.	Clin Nucl Med. 2007 Sep;32(9):716-8.	核医学診療科
榎本圭祐	F-18 FDG PET imaging of cervical tuberculous lymphadenitis.	Clin Nucl Med. 2007 Jun;32(6):474-5.	核医学診療科
梶本勝文	Crossed cerebellar diaschisis: a positron emission tomography study with L-[methyl-11C]methionine and 2-deoxy-2-[18F]fluoro-D-glucose.	Ann Nucl Med. 2007 Feb;21(2):109-13.	核医学診療科
榎本圭祐	Unicentric and multicentric Castleman's disease.	Br J Radiol. 2007 Jan;80(949):e24-6.	核医学診療科
S.Nakata	Interference of Blood with the Disinfectant Process before Washing	Zentr Steril(2007, 15, 6,444-448)	材料部
小倉 裕司	SIRS-associated coagulopathy and organ dysfunction in critically ill patients with thrombocytopenia	Shock (2007Apr:28(4))	高度救命救急センター
小倉 裕司	Natural history of disseminated intravascular coagulation diagnosed based on the newly established diagnostic criteria for critically ill patients: Results of a multicenter, prospective survey	Crit Care Med (2008Jan:36(1))	高度救命救急センター
小出 竜雄	Talk and Deteriorateを呈した若年者頭部外傷の1症例	日本救急医学会雑誌(2007年7月:18(7))	高度救命救急センター
松嶋 麻子	救命センターにおける人工呼吸器関連肺炎の予防とpreemptive therapy	日本外科感染症学会雑誌(2008年1月:5(1))	高度救命救急センター
高野 徹	BRAF V600E mutation in anaplastic thyroid carcinomas and their accompanying differentiated carcinomas.	British J Cancer (2007年5月96巻10号)	臨床検査部
高野 徹	Quantitative measurement of telomerase reverse transcriptase, thyroglobulin and thyroid transcription factor 1 mRNAs in anaplastic thyroid carcinoma tissues and cell lines.	Oncology Report (2007年9月18巻3号)	臨床検査部
高野 徹	Expression of oncofetal fibronectin mRNA in thyroid anaplastic carcinoma.	Japanese J Clinical Oncology (2007年9月37巻9号)	臨床検査部
高野 徹	Aspiration biopsy-nucleic acid diagnosis of thyroid malignant lymphoma by vectorette PCR: Experience of eight cases.	Leukemia Reserch (2008年1月32巻1号)	臨床検査部
Nakamichi N	Intravascular lymphomatosis of NK-cell type	Eur J Hematol	病理部
Ikeda J	Prognostic significance of CD55 expression in breast cancer	Clin Cancer Res	病理部
Aozasa K	Nasal NK/T-cell lymphoma: Epidemiology and pathogenesis	Int J Hematol	病理部

藤田泰宣	High peak inspiratory flow can aggravate ventilator-induced lung injury in rabbits	Medical Science Monitor(13(4))	集中治療部
大田典之	Vocal cord paralysis after aortic arch surgery with stent-graft placement, a contemporary method of arch surgery	Journal of Vascular Surgery	集中治療部
内山昭則	A new expiratory support system for resolving air trapping in lungs during mechanical ventilation: A lung model study	Technology and Health Care(45(4))	集中治療部
北岡裕子	A 4-Dimensional model of the alveolar structure	The journal of physiological sciences(15)	集中治療部
藤田泰宣	Detrimental factors during positive-pressure ventilation: pressure, flow, and/or volume?-in reply	Medical Science Monitor(13)	集中治療部
大田典之	Vocal cord paralysis after surgery to the descending thoracic aorta via left posterolateral thoracotomy	Annals of Vascular Surgery(21)	集中治療部
日生下由紀	大阪大学医学部附属病院における人工呼吸の加湿方法についての調査	人工呼吸(24(1))	集中治療部
平尾収	特集/呼吸リハビリテーション実践マニュアルー基礎から臨床までー急性呼吸不全の病態と治療	Medical Rehabilitation(78)	集中治療部
馬渡圭子	非侵襲連続血糖測定装置試作器の臨床評価	ICUとCCU(31(12))	集中治療部
花田浩之	TRC法を用いた腹腔洗浄液遺伝子診断の胃癌腹膜播種再発予測における有用性の検討	臨床病理(55:11、1002-1007,2007)	医療技術部検査部門
前田 育宏	Increased Expression Levels of Tensin3 mRNA in Thyroid Functional Adenomas as Compared to Non-functioning Adenomas.	Exp Clin Endocrinol Diabetes. (2008 Jun 17. [Epub ahead of print])	医療技術部検査部門
山西 八郎	Determination of leukocyte counts in cerebrospinal fluid with a disposable plastic hemocytometer	Journal of clinical laboratory analysis (2007;21)	医療技術部検査部門
山西 八郎	Evaluation of a model of latent pathologic factors in relation to serum ferritin elevation	Clinical Biochemistry (2007;40)	医療技術部検査部門
野島 順三	Tissue factor expression on monocytes induced by anti-phospholipid antibodies as a strong risk factor for thromboembolic complications in SLE patients.	Biochem Biophys Res Commun. 2008 Jan 4;365(1):195-200.	医療技術部検査部門
野島 順三	Arteriosclerosis obliterans associated with anti-cardiolipin antibody/beta2-glycoprotein I antibodies as a strong risk factor for ischaemic heart disease in patients with systemic lupus erythematosus.	Rheumatology (Oxford). 2008 May;47(5):684-9.	医療技術部検査部門
兜森 修	Characteristic Changes in Platelet-Large Cell Ratio, Lactate Dehydrogenase and C-Reactive Protein in Thrombocytosis-Related Diseases	Acta Haematologica(2007; 118(2):84-87)	医療技術部検査部門
豊川真弘	Clostridium difficile関連下痢症の迅速診断における糞便中toxin Aおよびtoxin B同時検出キットの有用性に関する検討	感染症学雑誌(2007年1月, 81巻第1号)	医療技術部検査部門
朝日 佳代子	Helicobacter pylori Infection affects Toll-like Receptor 4 Expression in Human Gastric Mucosa	Hepato-Gastroenterology (2007; 54:1941-1944)	医療技術部検査部門
松山晃文	ヒト幹細胞臨床研究指針運用の実際ー再生医療の安全かつ有効な実現を目指してー 2007;22: 60-66.	BIO Clinica.	未来医療センター
松山晃文	医療機器におけるトランスレーショナルリサーチー医療機器開発における橋渡し臨床研究の重要性ならびに産官学患連携に向けた相互理解ー 2007; 77(12): 25-31.	医療機器学会雑誌	未来医療センター
近藤礎	オーダーリングシステム型外来化学療法部の現況と問題点	癌と化学療法 34巻8号 (2007) p.1264-1266	化学療法部
糞桂子	インフューザーポンプを使用した在宅肝動注化学療法ーインシデント・サーベイランスー	癌と化学療法 34巻13号 (2007) p.2263-2266	化学療法部

田墨恵子	安全装置付きポート針“Huber Plus”の使用経験	癌と化学療法 35巻1号 (2008) p.105-108	化学療法部
松村菜津子	安全装置付きヒューバー針“Huber Plus”の在宅化学療法への導入の試み	癌と化学療法35巻3号(2008):539-41	化学療法部
Imai E	Periodontal tissue regeneration using fibroblast growth factor-2: randomized controlled phase II clinical trial.	PLoS ONE	血液浄化部
Imai E	Modification of the Modification of Diet in Renal Disease (MDRD) Study equation for Japan.	Am J Kid Dis	血液浄化部
Imai E	Prevalence of chronic kidney disease (CKD) in the Japanese general population predicted by the MDRD equation modified by a Japanese coefficient.	Clin Exp Nephrol	血液浄化部
Furumatsu Y	Integrated therapies including erythropoietin decrease the incidence of dialysis: lessons from mapping the incidence of end-stage renal disease in Japan.	Nephrol Dial Transplant	血液浄化部
Imai E	Estimation of glomerular filtration rate by the MDRD study equation modified for Japanese patients with chronic kidney disease.	Clin Exp Nephrol	血液浄化部
Takabatake Y	Chemically modified siRNA prolonged RNA interference in renal disease.	BBRC	血液浄化部
Satake W et.al	Fibroblast growth factor 20 gene and Parkinson's disease in the Japanese population	Neuroreport (18:937-940, 2007)	遺伝子診療部
Nagai Y et.al	A toxic monomeric conformer of the polyglutamine protein	Nature Struct Mol Biol (14:332-340, 2007)	遺伝子診療部
Kano H et.al	Genetically regulated epigenetic transcriptional activation of retrotransposon insertion confers mouse dactylaplasia phenotype	Proc Natl Acad Sci USA (104: 19034-19039, 2007)	遺伝子診療部
Funayama M et.al	Leucine-Rich Repeat kinase 2 G2385R variant is a risk factor for Parkinson disease in Asian population	Neuroreport (8:273-275, 2007)	遺伝子診療部
Saito F et.al	Defective peripheral nerve myelination and neuromuscular junction formation in fukutin-deficient chimeric mouse	J Neurochem (101:1712-1722, 2007)	遺伝子診療部
Popiel HA et.al	Protein transduction domain-mediated delivery of QBP1 suppresses polyglutamine-induced neurodegeneration in vivo	Mol Ther (15:303-309, 2007)	遺伝子診療部
Chiyonobu T et.al	Partial tandem duplication of GRIA3 in a male with mental retardation	Am J Med Genet (143:1448-1455, 2007)	遺伝子診療部
Amino T et.al	Redefining the disease locus of 16q22.1-linked autosomal dominant cerebellar ataxia	J Hum Genet (52:643-649, 2007)	遺伝子診療部
Takahashi Y et.al	Detection of polyglutamine protein oligomers in cells by fluorescence correlation spectroscopy	J Biol Chem (282:24039-24048, 2007)	遺伝子診療部
Yoshioka M et.al	Seizure-genotype relationship in Fukuyama-type congenital muscular dystrophy	Brain Dev (30:59-67, 2008)	遺伝子診療部
Kumazawa R et.al	Mutation analysis of the PINK1 gene in 391 patients with Parkinson's disease	Arch Neurol (in press)	遺伝子診療部

計442

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、各診療科等所属医師等(医療技術職員を含む)が主たる研究者であるものに限る。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

3 雑誌名についてはカッコ書きで発行年月及び巻・号を必ず記入のこと。

4 商業雑誌に掲載したもの及び研究発表は除く。

※ 特定機能病院の要件として、「当該特定機能病院に所属する医師等が発表した論文の数が年間100件以上であること」が求められています。該当する論文については、すべて提出願います。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 林 紀夫		
管理担当者氏名	総務課長 東 善和	医事課長 恒吉 祐治	
	薬剤部長 黒川 信夫	放射線部長 中村 仁信	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録			
病院日誌		総務課	カルテ等病歴資料は、外来・入院別に1患者1カルテ方式とし、コンピューターによる集中管理を行っている。 エックス線写真は、放射線部で集中保管。
各検査所見記録、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書科診療日誌		医事課	
処方せん		薬剤部	
手術記録		手術部	
看護記録		看護部	
エックス線写真、		放射線部	
各科診療日誌		各診療科	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	総務課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	総務課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	総務課 薬剤部	
確規保則の第9条の2、3及び第1条の1各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	中央クオリティマネジメント部	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	中央クオリティマネジメント部	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	中央クオリティマネジメント部	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	中央クオリティマネジメント部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	中央クオリティマネジメント部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	中央クオリティマネジメント部	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の1	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部
	1	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部 用度第3係
	1	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部
	1	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部
	掲げる	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
	体制	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
	確保	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
	の	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
	状	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療技術部
	況	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療技術部
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療技術部	
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療技術部	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	総務課長 東 善和
閲覧担当者氏名	総務課庶務係長 田中 忠美
閲覧の求めに応じる場所	総務課庶務係

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	80.7 %	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算 出 根 拠	A: 紹介患者の数	20,315人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	12,296人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	548人	
	D: 初診の患者の数	28,795人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (4 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (5 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none">・ 所属職員： 専任 (4) 名 兼任 (3) 名・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. インシデントの調査・分析・レポート管理2. 医療事故防止方策の検討・実施・評価3. リスクマネジャー会議の開催4. 職員研修の企画・実施5. 医療安全推進及び教育のための教材の開発・活用6. 現場のリスクマネジャー支援7. 他の委員会や部署、各職種間の連絡調整8. リスクマネジメント委員会等の開催準備及び支援9. 医療事故後の患者及び家族等への対応支援等	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 患者中心の医療の実践2. 医療安全に関する組織的取り組み3. インシデントの報告4. 機能する医療事故防止対策5. 適切な医療事故への対応6. 患者相談の実施7. 情報の共有8. 職員に対する教育研修9. 安全文化の構築10. 医療安全管理マニュアルの作成・更新11. 医療安全管理に関する指針の公開	

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 31回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>統括医療安全管理委員会：本院における医療に係る安全管理について統括する 毎月 1回</p> <p>リスクマネジメント委員会：医療事故の防止策を策定する 年 4回</p> <p>医療クオリティ審議委員会：医療クオリティの向上を図る 年15回</p> <p>医療事故対策委員会：医療事故が発生した場合の必要な対応を行う 年 0回</p>	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 3回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>第1回：・インシデントの報告システムと医療安全への活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インシデントからの教訓 <ul style="list-style-type: none"> 「移植手術の術前評価の際に生じたインシデント—フルネーム確認の重要性—」 ・eラーニングの紹介について ・個人情報保護について <p>第2回：・医療安全を目的とした患者情報の共有 (感染対策講習会と合同開催)</p> <p>第3回：・CPR ワーキングの活動と今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内救急に関する世界の潮流 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> ①救急カート内薬剤の種類、配置場所等の標準化 ②患者情報の共有化を目的とした電子カルテの「患者基本情報（禁忌薬剤の有無、転倒等のリスク情報等）」のバージョンアップと入力方法の教育 ③変則処方薬剤等のわかりやすい処方入力ガイド作成と各部署への配布 ④骨折等の防止を目的とした病棟廊下手すりの状況調査 ⑤MRI入室時の金属チェックリストの作成、金属探知器の導入、及び強力磁場体験実習の実施 ⑥自殺予防を目的とした全病室窓の全開制限用ストッパー設置、及び最上階非常口の施錠 	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	○有・無
<p>・ 指針の主な内容： 院内感染対策に関する基本的考え方 院内感染対策に関する組織的な取り組み 感染制御部の設置と目的 院内感染対策の対象者 院内感染対策の内容</p> <p>教育・啓蒙活動、サーベイランス、コンサルテーション、職業感染防止対策、アウトブレイク時の院内体制の確立、マニュアルの編纂、院内環境の整備、地域連携、院内への情報公開)</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 22回
<p>・ 活動の主な内容： 院内感染対策委員会：院内感染対策についての審議（感染対策の重要事項に関すること、必要に応じての指導助言に関すること、院内感染防止対策の施設基準に関すること）</p> <p>ICT企画委員会：感染制御部の活動を円滑に企画・運営するために設置</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 3回
<p>・ 研修の主な内容： 平成19年度 ・ 教えて隣の感染制御「イケテル病院になるための感染対策」 ・ 結核の院内感染対策 ・ 感染対策の重点項目について ・ 平成19年度院内感染対策のまとめ 平成20年度 ・ 新型インフルエンザ対策について</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (○有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容： ・ 耐性菌サーベイランス ・ 医療器具関連感染サーベイランス</p>	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： 年間4回、医薬品及び医療機器の安全使用をテーマに、研修を行う。 19年度：3月19日（感染講習会と共催）安全管理講習会「医薬品安全管理体制について」 20年度：5月21日 医薬品安全管理体制 9月24日 処方せん疑義照会／病棟における注射剤混合調製 以後11月、2月に実施予定 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書のオンライン収載 ・ 適正な医薬品管理の徹底、医薬品採用手順の遵守、医薬品情報の発信など 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 副作用入力方法の周知（処方入力ガイド作成配備） ・ 病院運営委員会において、副作用発生状況を毎月報告 ・ 処方入力ガイドの作成 ・ 薬剤関連マニュアル（院内ホームページ）の年次更新（ハイリスク薬の取り扱い、配合変化など） 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 4回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>医療機器安全講習会（新人対象） 医療機器安全定期講習会 新規導入講習会（使用者対象）</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>日常点検 定期的な自主点検 メーカーによるスポット点検</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>装置ごとに医療機器安全管理ファイルを作成して、下記の情報を管理している</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療機器安全管理のための説明書 2) 医療機器安全管理のための策定書 3) 医療機器安全管理のための研修会報告書 4) 添付文書と取扱い説明書を装置ごとに管理する。 5) 修理伝票については機器ごとにファイル管理する 	